

まえがき

この取扱い説明書は「カットマン MC-05」の高機能を活用するためのガイドブックです。すでにプロマークで経験をお持ちの方も、再確認のためにお役にたつものにまとめました。

「カットマン MC-05」を正しくお使いいただくために、この取扱い説明書をよくお読みください。万が一使用中に分からないことや、具合の悪いことがおきたとき、きっとお手元でお役に立ちます。

研究改良の結果、取扱い説明書の中に、お買い上げの製品と細部で異なる場合もあります。製品またはこの取扱い説明書の内容についてご質問がおありのときは、下記までお問い合わせください。

本機に付属するソフトウェア並びに取扱い説明書、マニュアル等を無断で複写複製することを禁止します。

- 製品またはこの取扱い説明書の内容についてのご質問は、下記までお問い合わせください。

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H & F 事業部 〒 180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-6-4
TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009
www.hando-horizon.com
本製品のお問い合わせ hf.info@horizon.co.jp

もくじ

1. ご使用の前に 1

- 1-1 安全上のご注意 2
- 1-2 カットマン (MC-05) のセット内容..... 4

2. 各部の名称とはたらき 5

- 2-1 本体の名称とはたらき..... 6
- 2-2 カッタヘッドの名称とはたらき 7

3. 基本操作 9

- 3-1 準備 10
- 3-2 用紙の設定..... 12
- 3-3 基本操作..... 13

4. 応用操作 15

- 4-1 図形モード..... 16
- 4-2 編集モード..... 17
 - 合わせマークの設定 17
 - 倍率の設定 18
 - 反転カットの設定..... 19
 - 外枠カットの設定..... 19
 - 島カットの設定..... 20
 - 編集の確認 (試し書き) 20
- 4-3 設定モード..... 21
 - スピードの設定..... 21
 - 刃先温度の設定 (ヒートカットの時) 21
 - ナイフ補正の設定 (ナイフカットの時) 22
- 4-4 カットモード..... 23

5. 応用操作 2 25

- 5-1 シート位置決め機能（アワセマーク）カット方法26

6. こんな使い方 31

- 6-1 素材をムダにしないために [1]32
- 6-2 素材をムダにしないために [2]33

7. ドライバーのインストール 35

- 7-1 パソコンとの接続（Windows XP インストール設定）36
- 7-2 パソコンとの接続（Windows Vista インストール設定）38
- 7-3 パソコンとの接続（Windows 7 インストール設定）42
- 7-4 パソコンとの接続（Windows 8.1, 10 インストール設定）45
- 7-5 パソコンとの接続（Windows XP, Vista, 7, 8.1, 10 印刷設定）48

8. 保守と点検 51

- 8-1 故障と思われる前に52
- 8-2 エラーメッセージが表示されたとき54
- 8-3 ヒート刃先の清掃55
- 8-4 ヒート刃先の交換56
- 8-5 ナイフ刃の交換（オプション）57
- 8-6 ペン替え芯交換（オプション）61
- 8-7 仕様61
- 8-8 消耗品62
- 8-9 本機の梱包の仕方63

1

ご使用前に

ここでは、カットマン（MC-05）を正しく安全にお使いいただく
為の説明とカットマン（MC-05）に付属されている部品のセット
内容を紹介します。

1-1 安全上のご注意	2
1-2 カットマン（MC-05）のセット内容	4

1-1 安全上のご注意

- ここに示した警告サインと記号の例は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内 容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例	
 ○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章や絵で示します。	 ●記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。

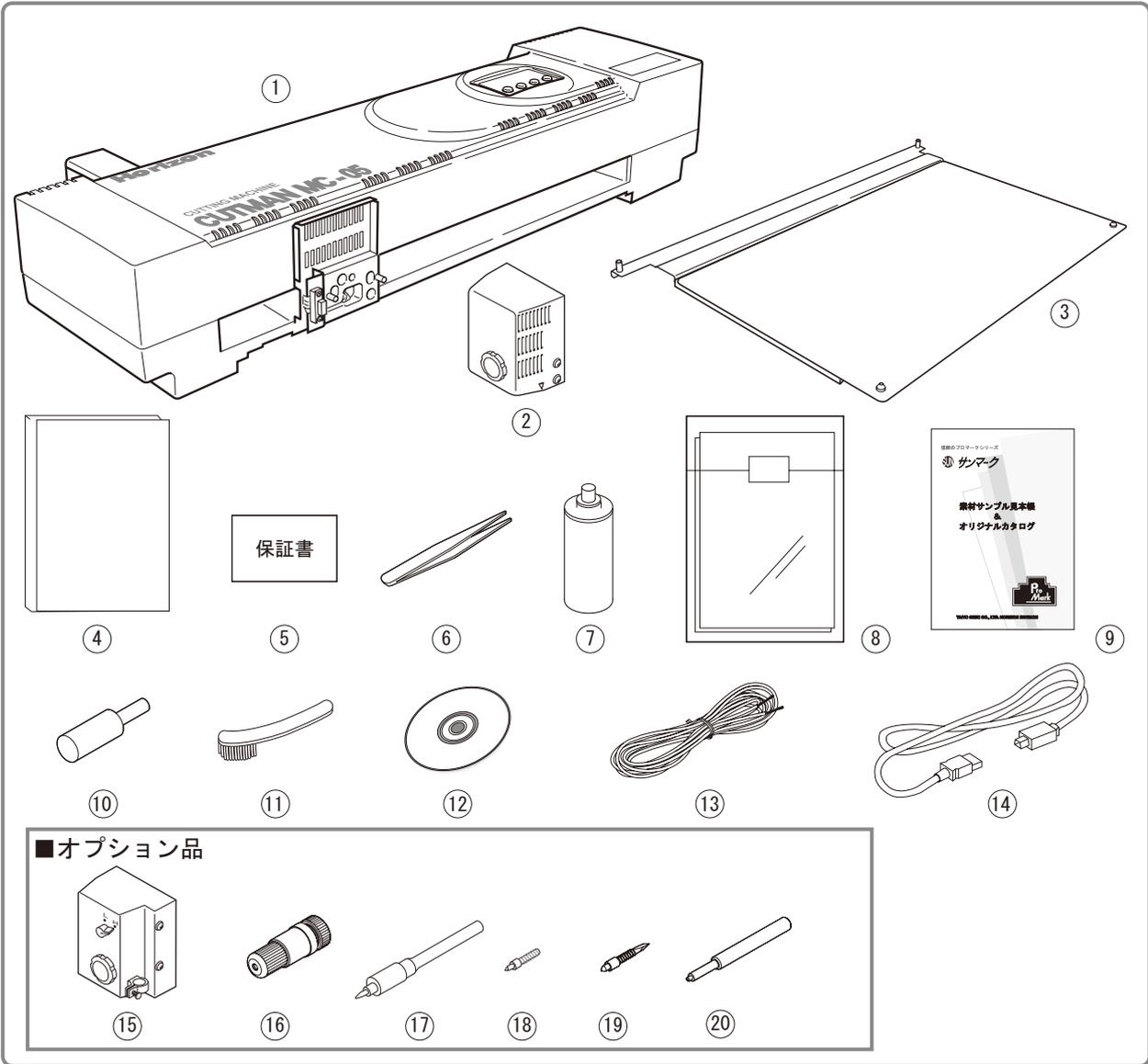


 警 告	
 <ul style="list-style-type: none"> ・アースを接続してください。万一、漏電した場合は、火災や感電の原因になります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードの上に重いものをのせないでください。火災や感電の原因になります。
 <ul style="list-style-type: none"> ・カット台に、のりを塗布するときは本体よりカット台をはずしてスプレーして下さい。火災や故障の原因になります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・アルコール・シンナーなど可燃物を本機の近くに置かないでください。火災の恐れがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルタップなどによるタコ足配線はしないでください。また、アースもとってください。感電や火災の原因になります 	 <ul style="list-style-type: none"> ・濡れた手で電源プラグを抜いたり差したりしないでください。感電の原因になります。
 <ul style="list-style-type: none"> ・分解や改造は絶対にしないでください。また、注油の必要はありません。注油により動きが悪くなったり、火災の原因にもなります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・本機に水分がかかったときは、ただちに電源プラグを抜き、ふき取ってください。また、内部に入ったときは、ご購入店に点検、修理をご相談ください。この状態で使用を続けると、感電や故障の原因になります。

⚠ 注意

 <ul style="list-style-type: none"> 床や土台が不安定な場所への設置はしないでください。故障や切断不良の原因になります。 (平らな場所へ設置してください。) 	 <ul style="list-style-type: none"> 『ヒート刃先』の交換は、電源を切り、刃先が充分冷えたことを確認してから行ってください。
 <ul style="list-style-type: none"> 直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所に設置しないでください。故障の原因になります。 (ストーブなど熱器具の側は避けて下さい。) 	 <ul style="list-style-type: none"> 『ヒート刃先』の交換は、電源を切り、刃先が充分冷えたことを確認してから行ってください。
 <ul style="list-style-type: none"> ホコリのある場所に設置しないでください。ヘッドの動きが悪くなる恐れがあります。 火災の原因になります。 	 <ul style="list-style-type: none"> 刃先の清掃は付属のブラシをお使いください。ヤスリや鋭利な刃物は刃先を破損します。
 <ul style="list-style-type: none"> 強い磁気を発生する器具の近くに置かないでください。誤動作することがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> カッタヘッドやカッタヘッドのついているアームをもって動かさないでください。故障の原因になります。
 <ul style="list-style-type: none"> ヘッドカバーやその内部、ヒート刃先は高温ですので『やけど』に注意してください。 	 <ul style="list-style-type: none"> 使用中、本機から離れないでください。使わない時は、電源を切ってください。
 <ul style="list-style-type: none"> カット中には移動する部分に手を触れないでください。また、移動窓にも手を入れないでください。 	 <ul style="list-style-type: none"> 異常な発熱や煙が出たときはただちに電源を切ってください。安全を確認してから電源を入れてください。
 <ul style="list-style-type: none"> 素材は、ヒート・カットまたは、ナイフ・カットの可能な素材で、当社指定または推奨する素材以外は使用しないでください。故障や火災の原因になります。 	 <ul style="list-style-type: none"> 長時間ご使用にならないときは、プラグをコンセントから抜いてください。
 <ul style="list-style-type: none"> ヘッドカバーを外しての使用は絶対にしないでください。『やけど』の恐れがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ナイフ刃先は鋭利な刃物です。取り扱いには注意してください。
	 <ul style="list-style-type: none"> ナイフ刃先は幼児の手の届かないところで管理してください。古いナイフ刃先の処分は危険がないように捨ててください。

1-2 カットマン (MC-05) のセット内容



【セット内容】

- | | |
|----------------------------------|---|
| ① カットマン (MC-05) ……………1台 | ⑩ ヒート刃先交換ツール ……………1本 |
| ② ヒート・カッタヘッド ……………1個
(ヒート刃先用) | ⑪ 清掃ブラシ ……………1本 |
| ③ カット台 ……………1枚 | ⑫ プリンタードライバーCD-ROM ……………1枚 |
| ④ 取扱い説明書 ……………1冊 | ⑬ アース線 ……………1枚 |
| ⑤ 保証書 ……………1冊 | ⑭ USB通信ケーブル ……………1本 |
| ⑥ ピンセット ……………1本 | ■オプション品 |
| ⑦ スプレーのり ……………1本 | ⑮ ナイフ・カッタヘッド ……………1個
(ペンホルダ・ナイフホルダ用) |
| ⑧ ヒートカット用テスト用紙 ……………5枚 | ⑯ ナイフホルダ ……………1本 |
| ⑨ サンマーク見本帳 ……………1冊 | ⑰ ペンホルダ ……………1本 |
| | ⑱ ナイフ刃 (0.5) ……………2本 |
| | ⑲ ナイフ刃 (0.25) ……………1本 |
| | ⑳ ナイフ刃先交換ツール ……………1本 |

2

各部の名称とはたらき

ここでは、カットマン（MC-05）の名称とはたらきについて説明します。

- 2-1 本体の名称とはたらき ----- 6
- 2-2 カッタヘッドの名称とはたらき ----- 7

2-1 本体の名称とはたらき

ディスプレイ（液晶表示画面）

トノ ソウサラ シッコウ シマスカ?
スケイ ヘンシュウ セッテイ カット

- ➡ 上段は、操作に必要なメッセージやカット条件などを表示します。
- ➡ 下段は、ボタンの内容を表示します。（内容はボタンを押すたびに変わります。）

ボタン

ディスプレイの内容を、このボタンで実行します。

電源スイッチ

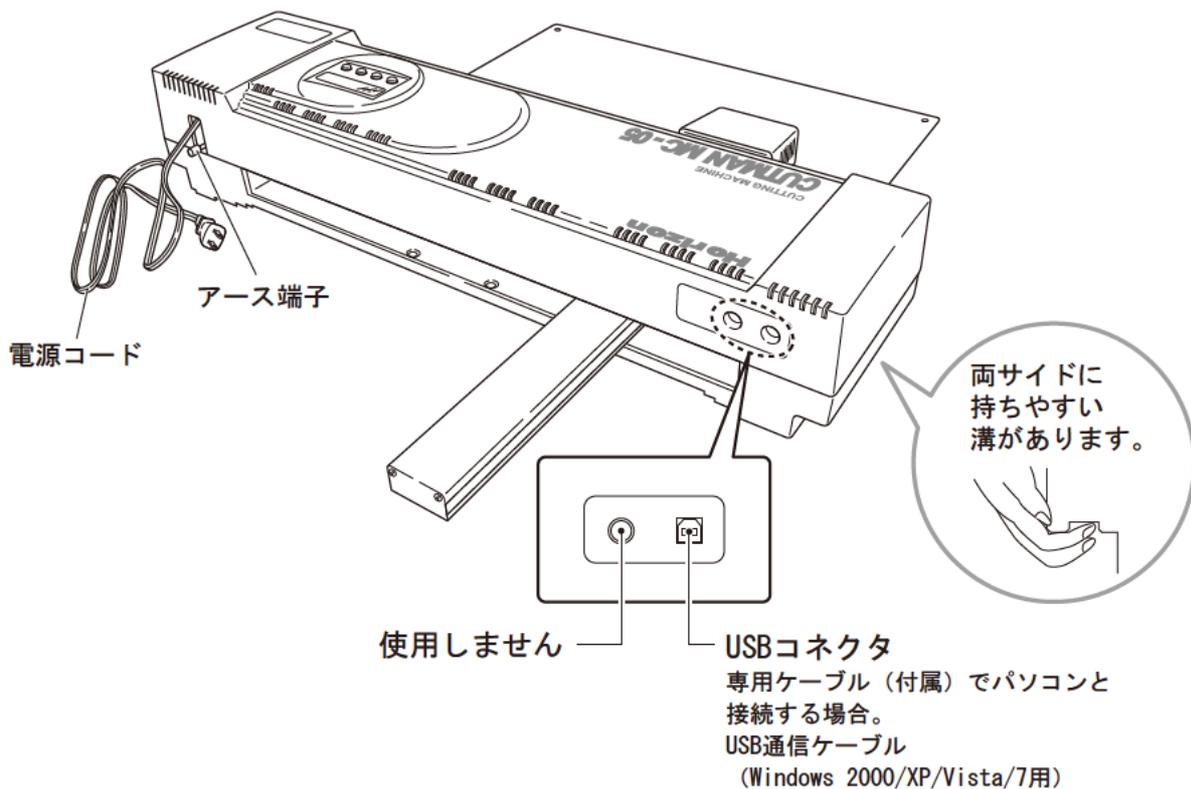
↑で電源が入ります。
○で切れます。

カッタヘッド

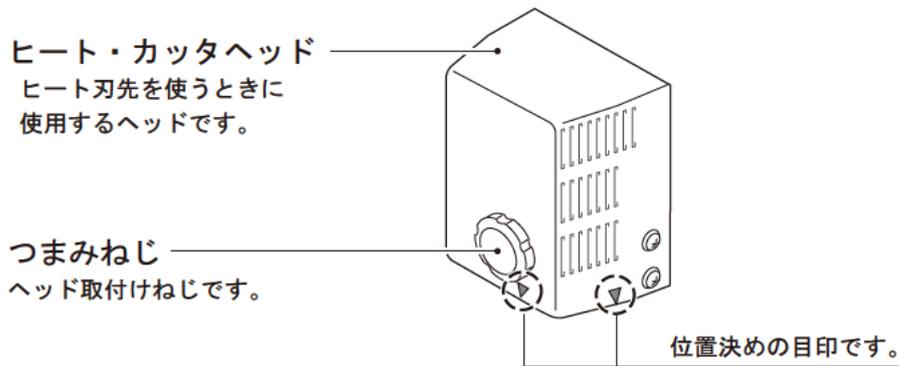
ヒート刃先を交換する時は外します。
また、カットする素材により、ナイフ・カッタヘッド、ヒート・カッタヘッドを使い分けます。
*ナイフ・カッタヘッドはオプション品です。

カット台

カットする素材を貼付けます。

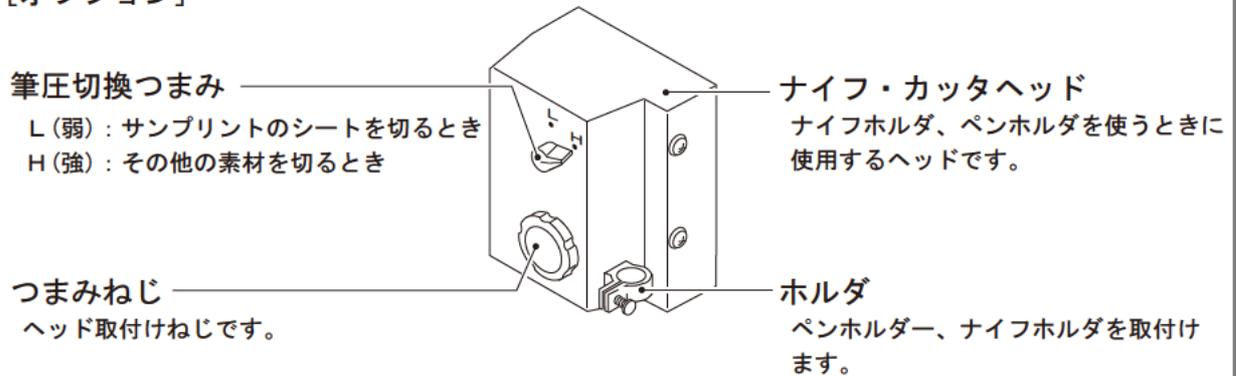


2-2 カッタヘッドの名称とはたらき



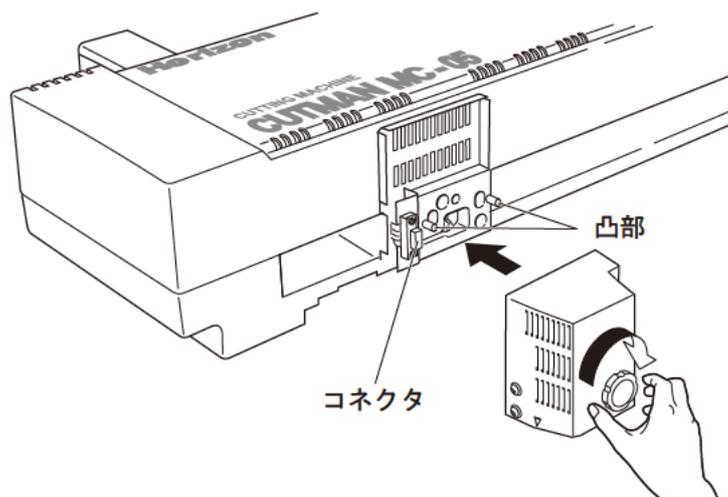
*マーク地（布地のもの）以外の素材をカットする場合は、ナイフ・カッタヘッド [オプション] を使用してください。

[オプション]



カッタヘッドの取り付け

カッタヘッドの穴をアームの凸部に合わせて入れ、つまみねじで締め付けます。



⚠ 注意



カッタヘッドを取り付ける際には、コネクタ部を先に挿入してください。コネクタが挿入されずにつまみねじを締め付けますと、エラー表示や動作不良が発生します。

3

基本操作

ここでは、カッターマン（MC-05）を使用するにあたっての前準備と基本的な操作の説明をします。

3-1	準備	10
3-2	用紙の設定	12
3-3	基本操作	13

3-1 準備

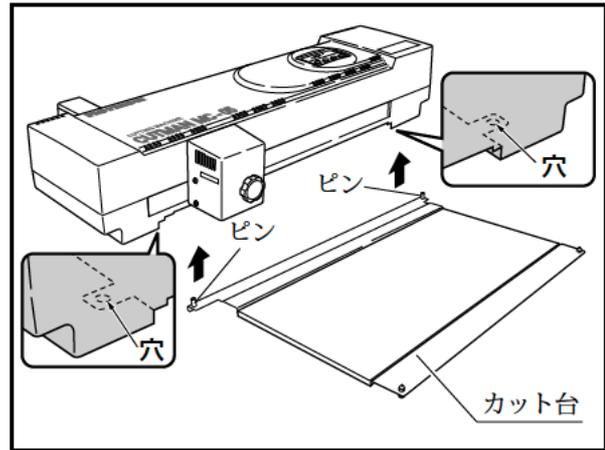
初めてお使いの方は、パソコン側に「カットマン」のドライバをインストールする必要があります。

先に、「7：ドライバのインストール」でインストールを済ませてから、ここに戻ってください。

- Windows XP/Vista/7 ... 7-1
- Windows 2000 7-2

1 本体の下にカット台を取り付けます。

- 本体裏側の2箇所穴（右図）にカット台のピンを入れてください。

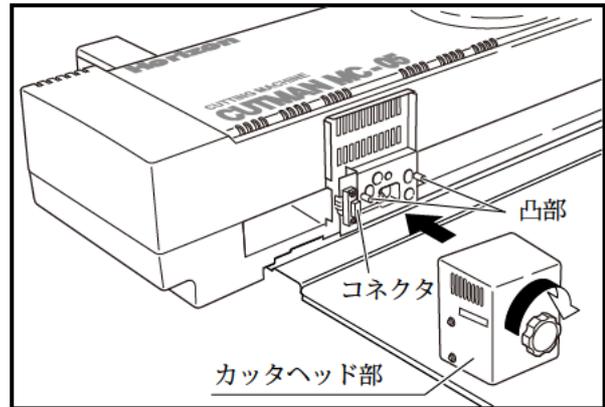


2 カッタヘッド部を取り付けます。

🔍 カッタヘッドの取り付け方法は、「2-1 カッタヘッドの名称とはたらき」をご覧ください。



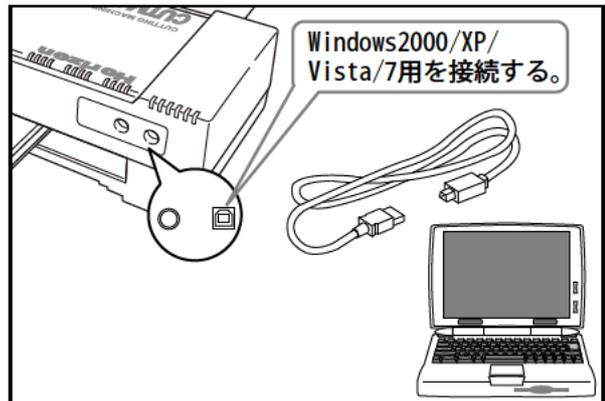
マーク素材に合わせて、ナイフ・カッタヘッドかヒート・カッタヘッドのどちらかを選びます。



3 通信のケーブルを、パソコンに接続します。



電源コード、送信ケーブルコードは移動するアームに引っ掛からないようにしてください。



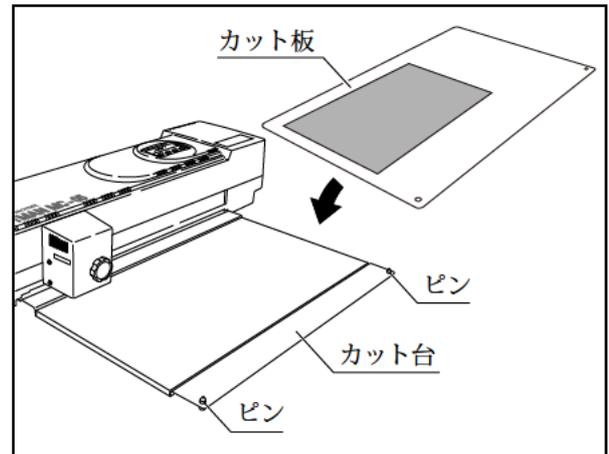
- 4 カット板に付属のスプレーのりを約20cm離して薄く均一にスプレーします。

30秒以上時間をおいてから、素材をカット台に貼ります。

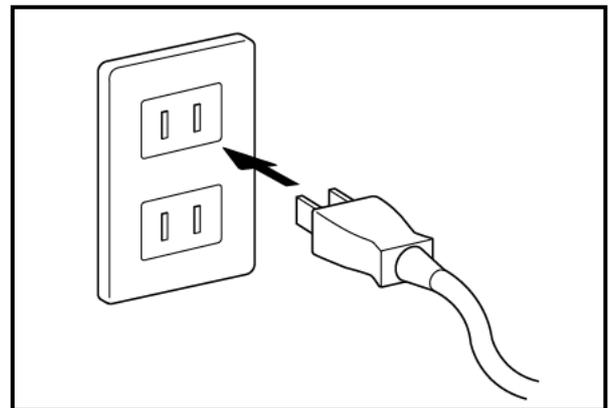
⚠ 注意	
!	<p>本体にスプレーのりがかかからないようにしてください。 本体にスプレーのりがかかると故障の原因になります。</p>



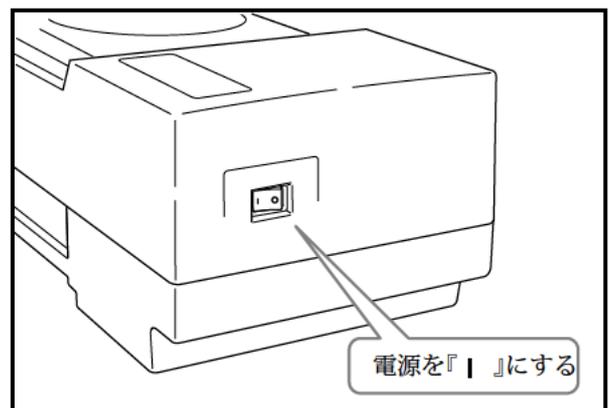
- 5 カット台のピンに合わせて、カット板を取り付けます。



- 6 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- 7 電源スイッチを『I』入にします。



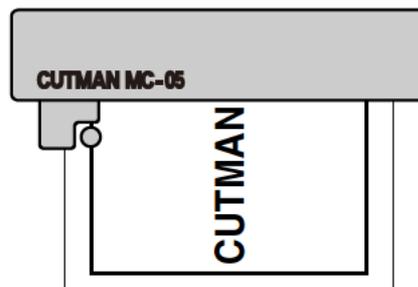
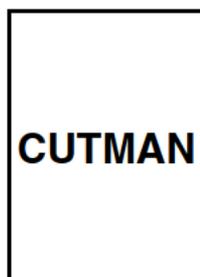
3-2 用紙の設定

注意

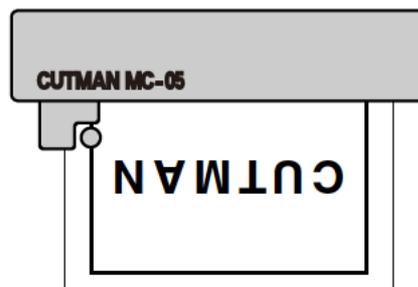
アプリケーションで作成した用紙設定の方向と、「カットマン」でカットされる方向が異なりますので用紙の設置方向には、ご注意ください。

アプリケーション(パソコン)側

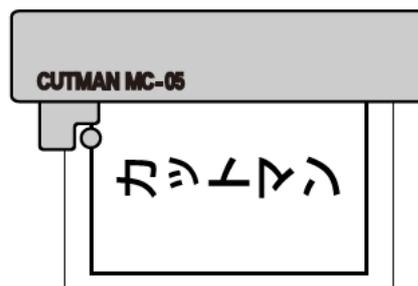
カットマン(MC-05)



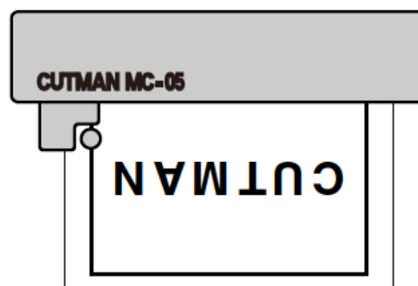
用紙設定：縦、横書き



用紙設定：縦、英文横書き



用紙設定：縦、和文縦書き



用紙設定：横、横書き

3-3 基本操作

- ここでは、基本的な操作として「CUTMAN」をヒートカットするときの手順を説明します。

- 1 「カットマン」で作成したい図形をアプリケーションで作成してください。

注意

図形の作図範囲

A4…用紙設定：縦 / 横、全面可

A3…用紙設定：縦の場合

図形の横 250 ミリまで
(420 × 250 の範囲内)

：横の場合

図形の縦 250 ミリまで
(250 × 420 の範囲内)

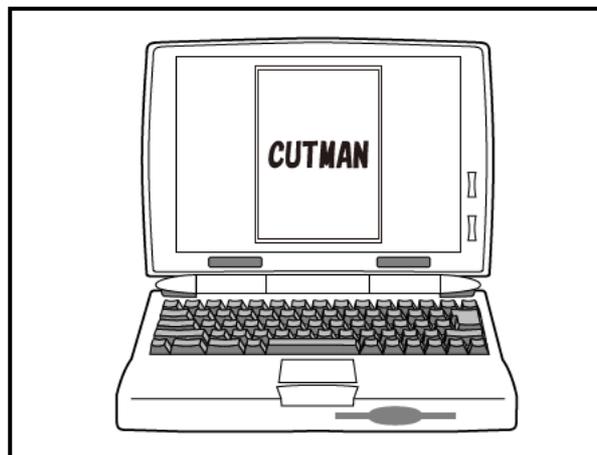
注意

カッタヘッドのペン、ナイフ、ヒータにあった素材がセットされていることを確認してください。

- 2 印刷操作で「カットマン」に図形を送信します。
印刷画面でプリンタの欄に本機のプリンタ名が表示されていることを確認してください。



印刷の手順は、アプリケーションにより多少異なりますので、アプリケーション付属のマニュアルをご覧ください。



- 3 スタートボタンを押します。

図形送信画面

スケイラ ソウシン シテク タサイ
スタート

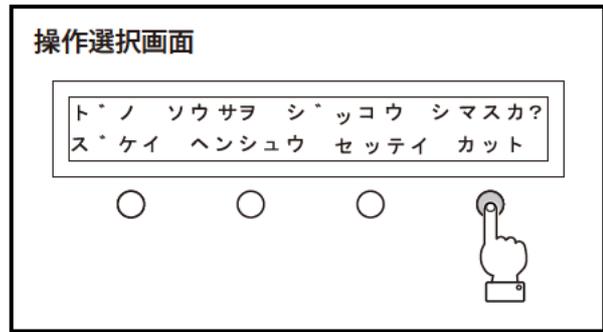


ディスプレイの表示が『**ジュシンチュウ**』に切り替わり、受信中は、右側の『/』マークが回転しています。

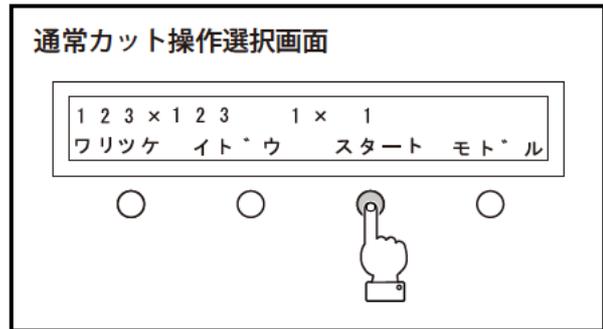


3. 基本操作

4 カットを押します。



5 『スタート』ボタンを押します。



刃先加熱実行中は、『H』マークが点滅します。



6 刃先加熱が完了すると右側に『H』マークが点滅から点灯に変わります。『H』マークを確認後、『スタート』ボタンを押します。



4

応用操作

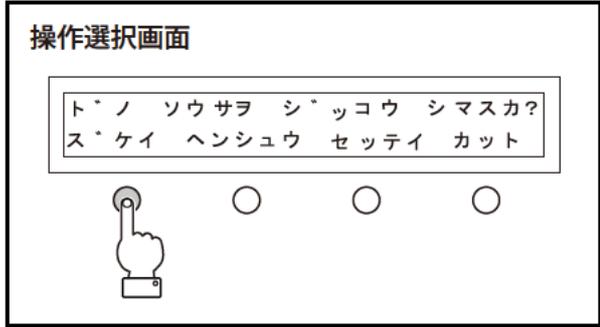
ここでは、カットマン（MC-05）に内蔵されている機能と内容の説明をします。

4-1	図形モード	-----	16
4-2	編集モード	-----	17
4-3	設定モード	-----	21
4-4	カットモード	-----	23

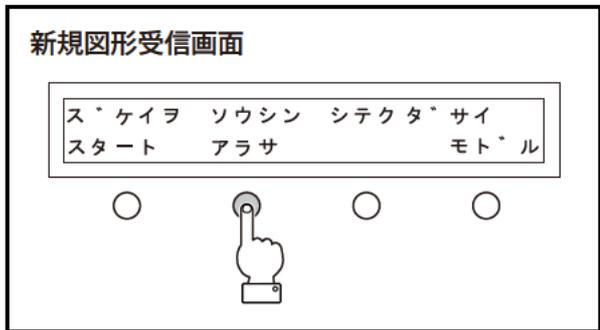
4-1 図形モード

- 新規に図形を受信するときに行います。

1 操作選択画面より『ズケイ』を押します。



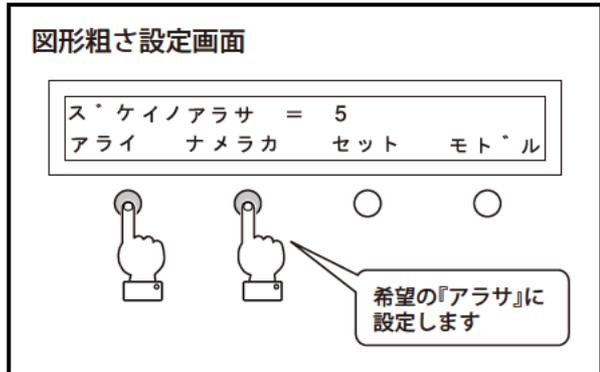
2 図形粗さの設定を行います。
『アラサ』を押します。



補足 『アラサ』について

数値	5	4	3	2	1
	粗い	←————→			精密
曲線部	粗い	←————→			なめらか
直線部	まっすぐ	←————→			ふらつく

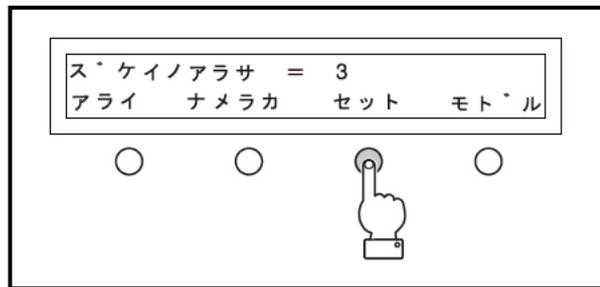
注意
『アラサ』を変えた場合は、再度パソコン図形を送ってください。
粗さの設定は受けとった図形に対して有効になります。



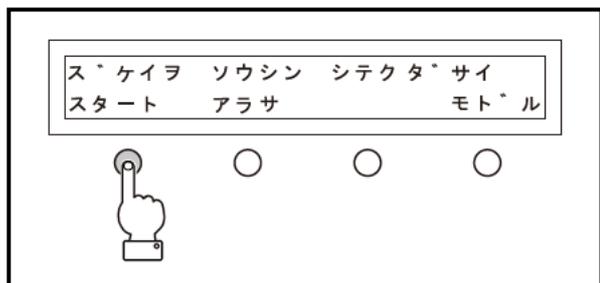
3 『アライ』 『ナメラカ』で図形粗さを調整します。

- ・ はじめは『5』のままで使用します。

4 『セット』を押します。
これでセット完了です。
ディスプレイの画面が手順2の新規図形受信画面に切替わります。

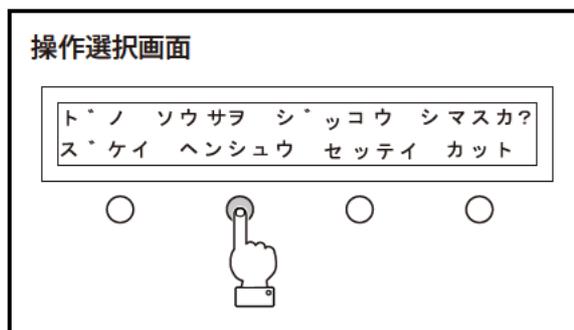


5 『スタート』を押すと受信を開始します。



4-2 編集モード

- 編集モードにする時は、『ヘンシュウ』ボタンを押します。
- 設定途中で『チュウシ』ボタンを押すと、それ以降の設定は無視され、初期画面もしくは、以前に設定したものになります。
- 編集内容は、試し書きをして確認してください。(p.20 参照)

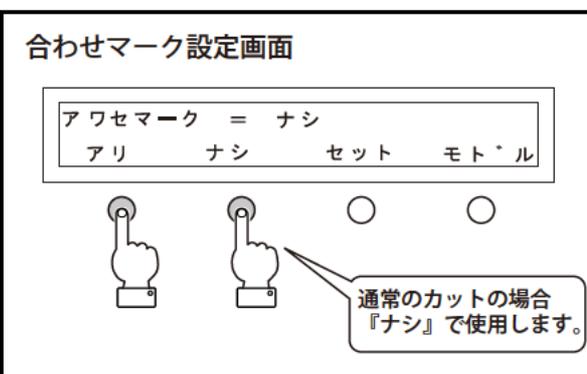


合わせマークの設定

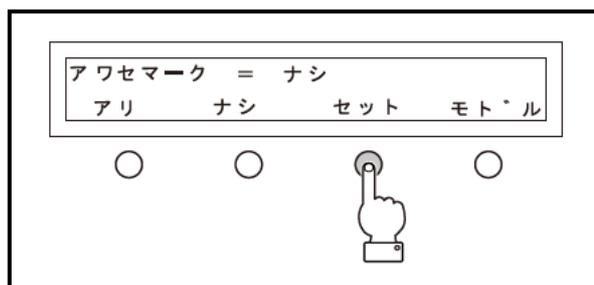
- 1 合わせマークの『アリ』『ナシ』を設定します。
通常のカットの場合は『ナシ』で使用します。

補足

合わせマークとは…
絵柄や文字の輪郭をカットするために、素材上の位置を教えるためのマークです。
「合わせマーク」を使用したカット方法は P.25「応用操作 2」をご覧ください。



- 2 『セット』ボタンを押します。



倍率の設定

- 縦、横個々に倍率を設定（50～200%）します。
- アワセマークは『ナシ』でセットしてください。

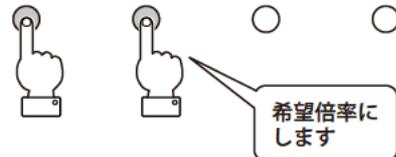
注意

アワセマークが『アリ』の時は倍率の設定はできません。

- 1 縦の倍率を設定します。
『フヤス』『ヘラス』ボタンで倍率を設定します。

縦倍率編集画面

タテハ[°]イリツ = 100
フヤス ヘラス セット モト[°]ル

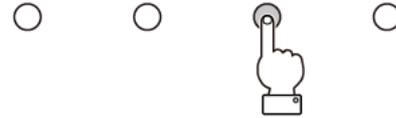


- 2 『セット』ボタンを押します。

注意

カット範囲を越える倍率は設定出来ません。
カットできる倍率まで増加できます。

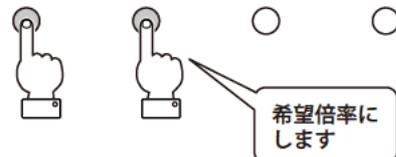
タテハ[°]イリツ = 70
フヤス ヘラス セット モト[°]ル



- 3 横の倍率を設定します。
『フヤス』『ヘラス』ボタンで倍率を設定します。

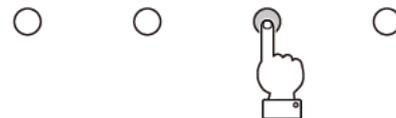
横倍率編集画面

ヨコハ[°]イリツ = 100
フヤス ヘラス セット モト[°]ル



- 4 『セット』ボタンを押します。

ヨコハ[°]イリツ = 70
フヤス ヘラス セット モト[°]ル



反転カットの設定

- 図柄を反転（裏書き）してカットします。
- 転写シートをカットするときに選択します。

反転カットとは？

用紙設定：縦 → 天地を逆にカットします。

5 2
『アリ』 『ナシ』

用紙設定：横 → 左右を逆にカットします。

5 2
『アリ』 『ナシ』

- 1 『アリ』『ナシ』ボタンで有無を選択します。

反転カット編集画面

ハンテンカット = アリ
アリ ナシ セット モト`ル



反転カットの有無を選択します

- 2 『セット』ボタンを押します。

ハンテンカット = ナシ
アリ ナシ セット モト`ル



外枠カットの設定

- 不要部分を除きやすくするために、外枠を切ります。

外枠カットとは？

- 外枠は図柄や文字より 2mm 大きくカットします。
- 繰り返しカットするときは、全体の図柄、文字の外枠をカットします。



- 1 『アリ』『ナシ』ボタンで外枠カットの有無を選択します。

外枠カット編集画面

ソトワクノカット = ナシ
アリ ナシ セット モト`ル



外枠の有無を選択します

- 2 『セット』ボタンを押します。

ソトワクノカット = アリ
アリ ナシ セット モト`ル

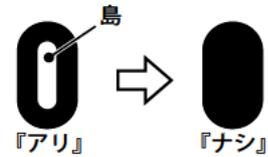


島カットの設定

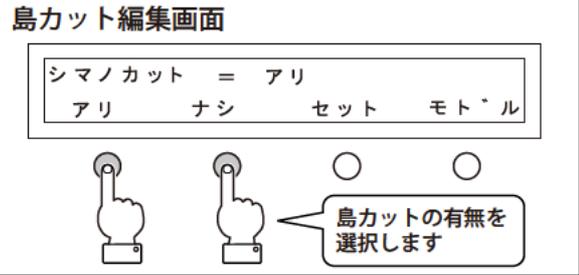
- 島を切るか選択します。

島とは？

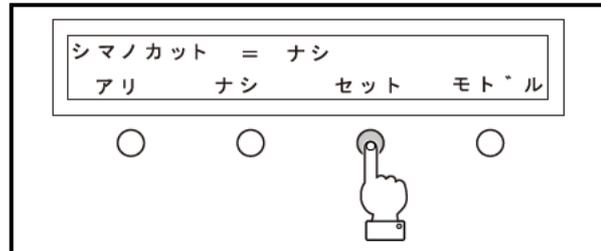
- 島とは、例えば数字の0の中を島と呼び、島のカットを『ナシ』を選択すれば、下記の様に切れます。



- 1 『アリ』『ナシ』ボタンで有無を選択します。



- 2 『セット』ボタンを押します。



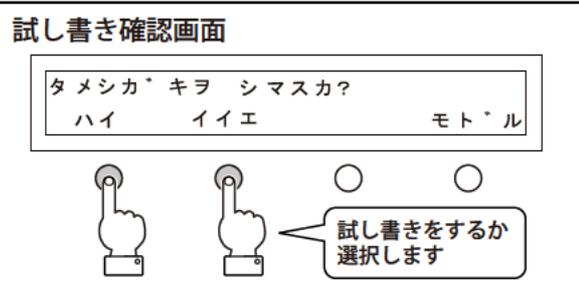
編集の確認（試し書き）

- 編集の内容を確認するときに使用します。
- 試し書きをすることによって、生地を無駄にしません。
- カット台にテスト用紙を貼り付けてから『ハイ』ボタンを押して下さい。
- ナイフ・カッタヘッドのときはペンホルダで確認して下さい。

注意

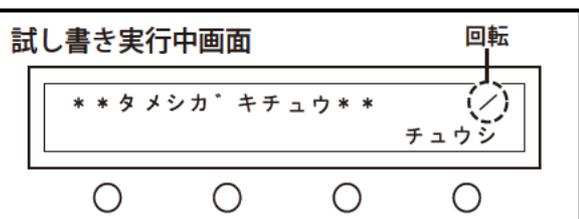
- ヒート・カッタヘッドの時は感熱紙を使ってください。
- ナイフ・カッタヘッドの時は普通紙を使ってください。

- 1 『ハイ』『イエ』ボタンを押します。



『ハイ』で試し書きが実行されます。
 試し書き実行中は、右側の『/』マークが回転しています。

『イエ』ボタンを押した時は、操作選択画面に切り替わりますので、カットモードにお進みください。

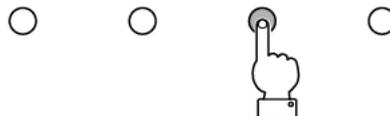


4-3 設定モード

- 設定モードにする時は、『セッテイ』ボタンを押します。
- カットする素材により、スピード・温度・ナイフ補正の設定が必要です
- 設定の操作画面は、取り付けているカッタヘッドの種類で自動的に認識し、操作画面が変わります。
- 設定の途中で『チュウシ』ボタンを押すと、その項目は無効になります。

操作選択画面

トノ ソウサラ シッコウ シマスカ?
スケイ ヘンシュウ セッテイ カット



スピードの設定

- 『アゲル』『サゲル』ボタンでスピードの設定をします。



1～5の数値でスピードを設定します。
数値が増加するとスピードが速くなります。

スピード設定画面

スピード = 5
アゲル サゲル セット モトル

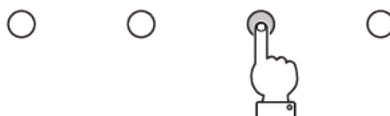


- 『セット』ボタンを押します。

注意

高速で切ると切断品質が悪くなる場合があります。

スピード = 3
アゲル サゲル セット モトル



刃先温度の設定（ヒートカットの時）

- 温度の設定をします。

300℃～500℃の間で設定できます。
『アゲル』『サゲル』ボタンで温度を決めます。

刃先温度設定画面

ハサキオント = 300 °C
アゲル サゲル セット モトル

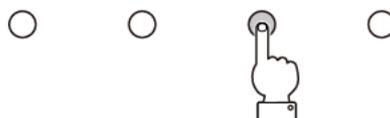


- 『セット』ボタンを押します。

注意

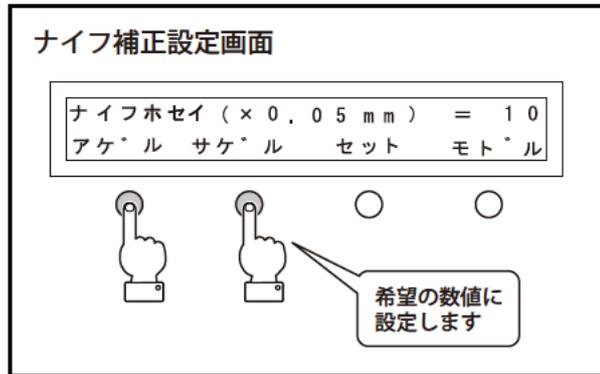
最適値を越えた温度でカットすると素材の変色や再融着が occurs。

ハサキオント = 420 °C
アゲル サゲル セット モトル



ナイフ補正の設定（ナイフカットの時）

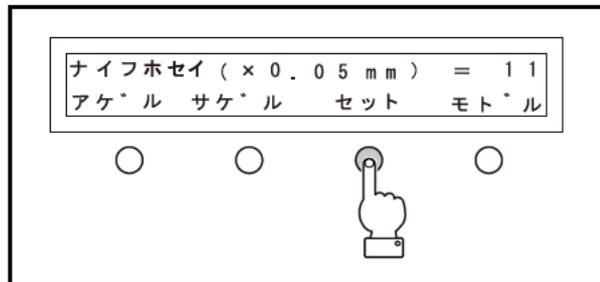
- 1 『アゲル』『サゲル』ボタンで数値を選択します。



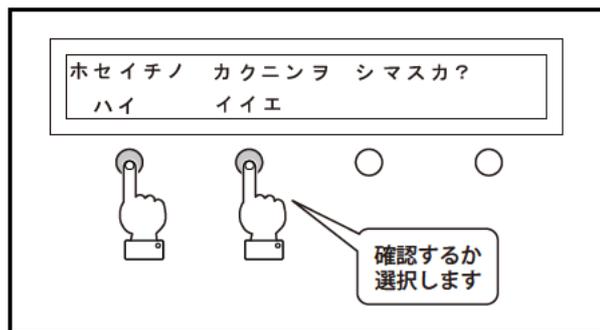
- 2 『セット』ボタンを押して設定します。

注意

カッタの種類、素材と厚さにより数値を選びます。



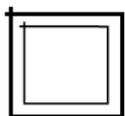
- 3 『ハイ』『イイエ』ボタンで選択します。



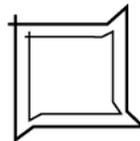
ナイフ補正の目安

『ホセイチ ノ カクニン』で切れ具合により設定します。

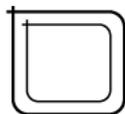
◎標準設定値は、ナイフ0.5は『10』、ナイフ0.25は『5』です。



➡ 設定値は正しいです。



➡ 数値を下げてください。



➡ 数値を上げてください。



➡ 文字や図形の一部が切れてない。数値を上げてください。

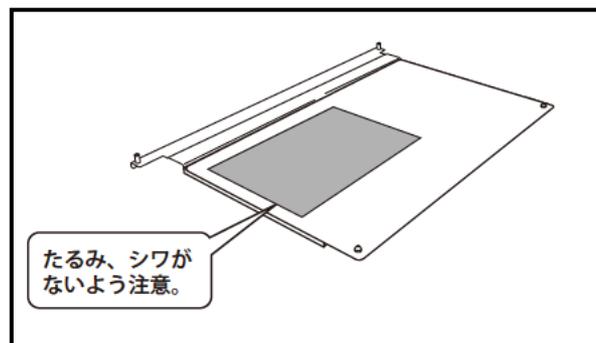
4-4 カットモード

- カットする素材に合わせて、ヒート・カッタヘッドとナイフカッタヘッド（オプション）を使い分けてください。
- アワセマーク『アリ』でカットする時は、p. 25 「5. 応用操作 2」をご覧ください。
- 『ワリツケ』『イドウ』の設定方法は、p. 31 「6. こんな使い方」をご覧ください。

1 カット台にスプレーのりで生地またはテスト用紙を密着させます。

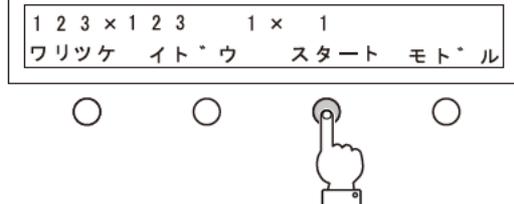
注意

たるみ、シワなどがあると美しく切れません。



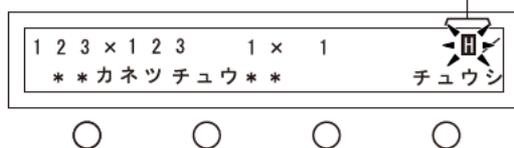
2 『スタート』ボタンを押します。

通常カット操作選択画面



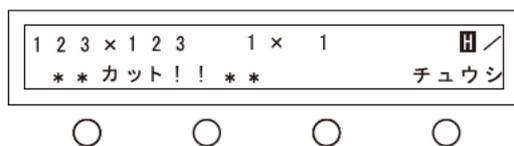
刃先加熱実行中は、『H』マークが点滅します。

刃先加熱画面



3 刃先加熱が完了すると右側に『H』マークが点滅から点灯に変わります。『H』マークを確認後、『スタート』ボタンを押します。

カット実行中画面



5

応用操作 2

ここでは、基本の位置を決めて絵柄や文字の輪郭をカットする方法の説明をします。

この操作は、オプションのナイフ・カットヘッド専用です。

- 5-1 シート位置決め機能
(アワセマーク)カット方法 ----- 26

5-1 シート位置決め機能（アワセマーク）カット方法

- 絵柄や文字の輪郭をカットすることができます。

注意

カラーの絵柄や文字でも、切り取れますが、絵柄によっては切り取れない絵柄があります。切り取れない時は、絵柄を黒ベタにしてお試しください。



- 1 アプリケーションで絵柄を作成します。

注意

図形の作図範囲

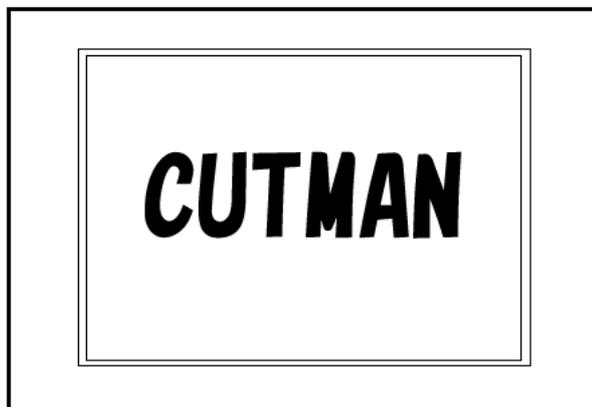
A4…用紙設定：縦 / 横、全面可

A3…用紙設定：縦の場合

図形の横 250 ミリまで
(420 × 250 の範囲内)

：横の場合

図形の縦 250 ミリまで
(250 × 420 の範囲内)



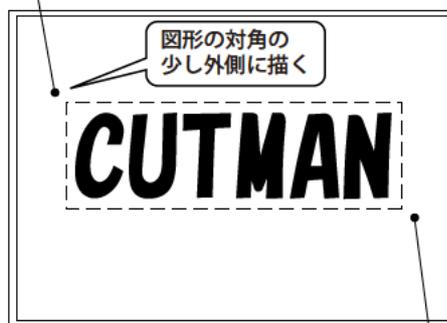
- 2 アワセマークを作成します。

転写紙などのカラーの絵柄や文字をカットする場合、アワセマーク付きの図を印刷しておいて以下の手順で素材の位置合せを行います。



アワセマークとして最小直径 2mm、最大直径 5mm のベタ円●を 2 個作成してください。アワセマークの位置は、切断したい絵柄や文字の対角線の少し外側に作成してください。もしアワセマークを認識しなければ、アワセマークを少し外側に作成し直してください。

アワセマーク1

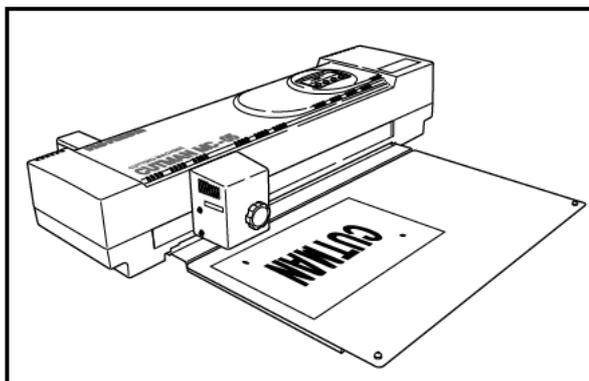


アワセマーク2

- 3 カット台に、手順 2 で作成した印刷済みのシートを貼付けます。



用紙の設定方向は p.12 をご覧ください。



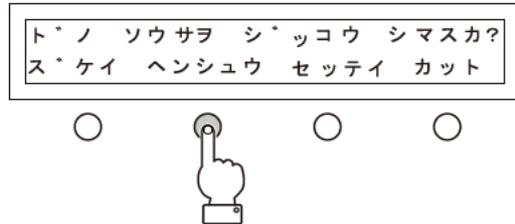
- 4 パソコンで作成したアワセマーク付きの絵柄
又は文字を「カットマン」に送信します。

注意

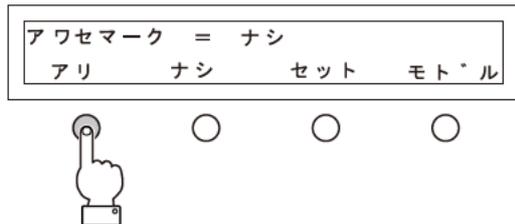
プリンタの名前が [HORIZON Cutman]
になっているかを確認してください。



- 5 『ヘンシュウ』ボタンを押します。

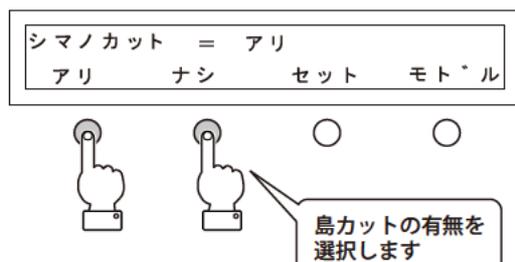
操作選択画面

- 6 アワセマークをアリに設定します。
『アリ』ボタンを押し、『セット』ボタンを押
します。



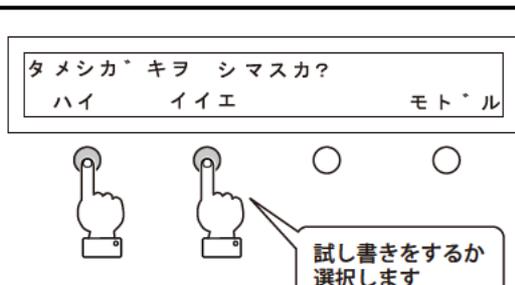
- 7 島のセットの有無を選択し『セット』ボタン
を押します。

 島カットの詳細 p.20 の「島カットの
設定」をご覧ください。

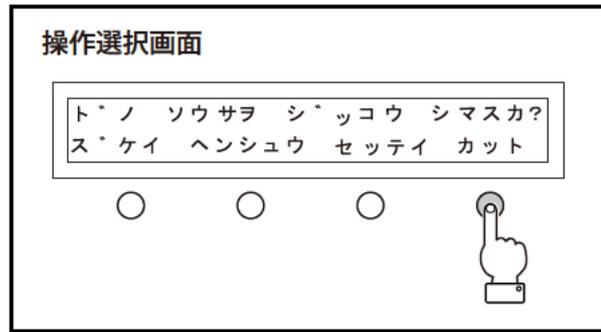


- 8 試し書きの有無を選択します。

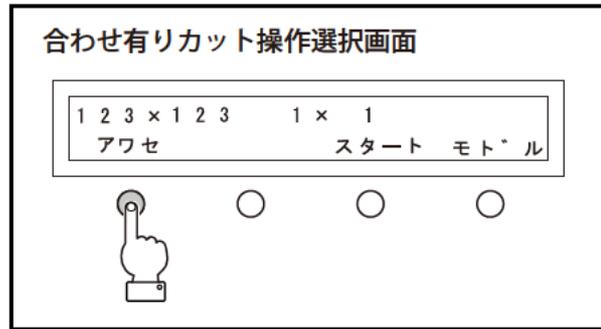
 試し書きの詳細 p.20 の「編集の確認
(試し書き)」をご覧ください。



9 『カット』 ボタンを押します。

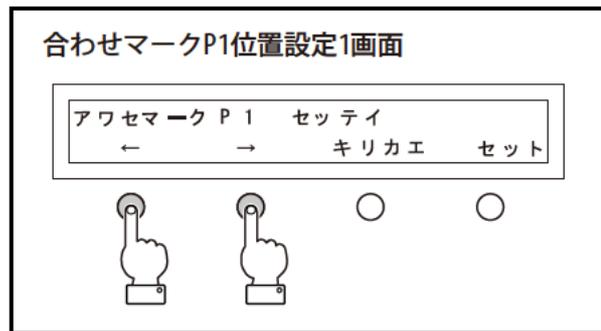


10 『アワセ』 ボタンを押します。

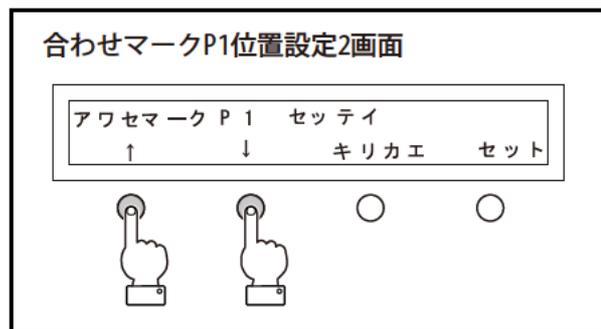


11 アワセマーク1の基準位置を設定。
アワセマーク1の●の中心部にペン先がくるようにヘッドを移動します。

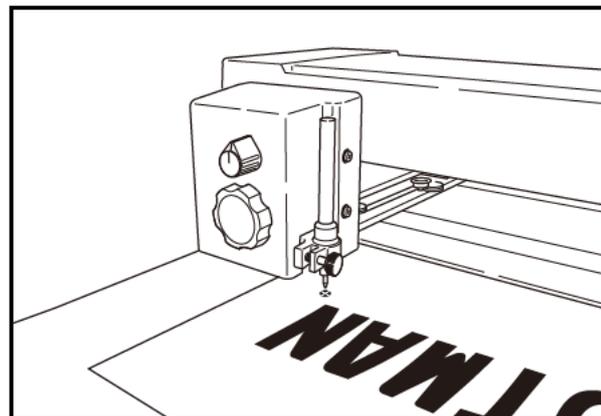
- 『←』『→』ボタンで、ヘッドが左右に移動します。



- 『キリカエ』ボタンを押すと、『↑』『↓』表示に切替わり、上下の移動ができます。

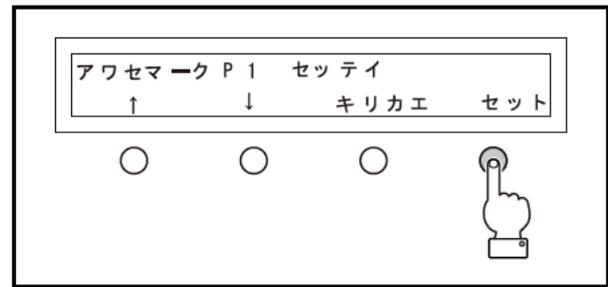


- 目測で合せておきます。次の手順 12で、『セット』を押すと、一瞬だけカッターが下がります。



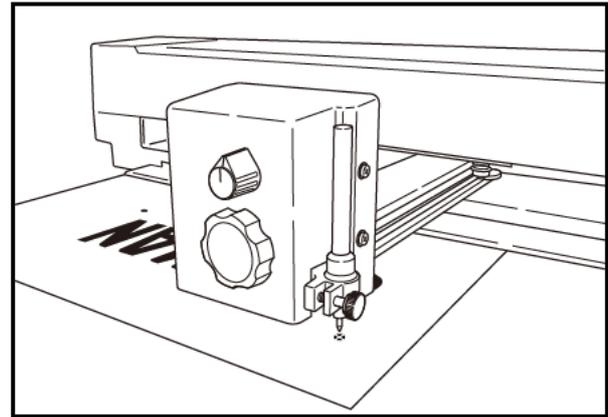
12 『セット』ボタンを押します。

- カッタが下がり、次にアワセマークの位置に移動します。
下がったときにアワセマークとのずれを判断してください。ずれが大きいときは、手順 14 のときに『モデル』を押して、手順 10 に戻り、再度、合せ直しを行なってください。



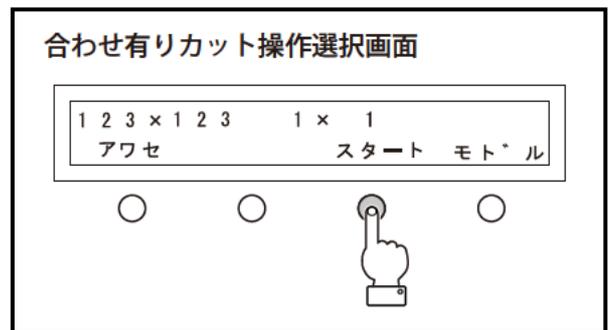
13 アワセマーク2の基準位置を設定。 アワセマーク1と同様に『←』『→』『↑』『↓』ボタンでアワセマーク2の●の中央部にペン先がくるようにヘッドを移動し『セット』ボタンを押します。

- カッタが下がり、次に原点位置へ移動します。
下がったときにアワセマークとのずれを判断してください。ずれがおおいときは、手順 14 のときに『モデル』を押して、手順 10 に戻り、再度、合せ直しを行なってください。
戻る位置は、手順 11 で合せた位置に戻ります。



14 『スタート』ボタンを押します。

- 実際にカットが始まります。試しをしない場合は、『スタート』を押す前に、『アワセマーク』に合せて素材をセットしておきます。



6

こんな使い方

ここでは、素材をムダにしないための操作を説明します。

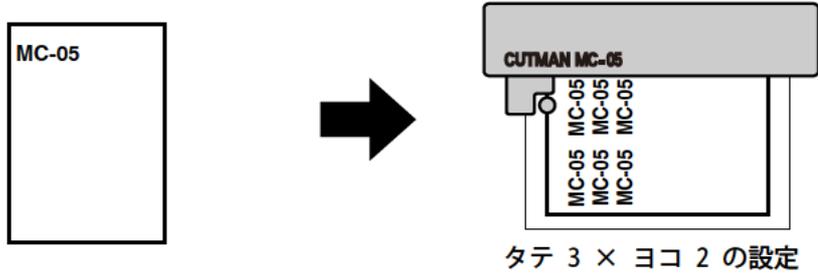
6-1 素材をムダにしないために [1] ----- 32

6-2 素材をムダにしないために [2] ----- 33

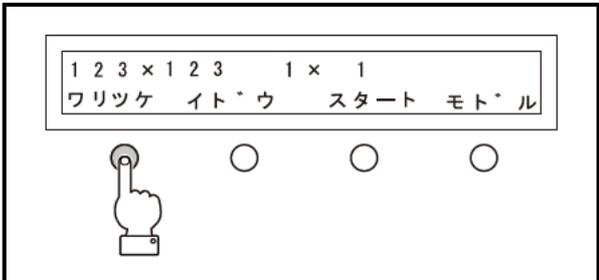
6-1 素材をムダにしないために [1]

割り付け

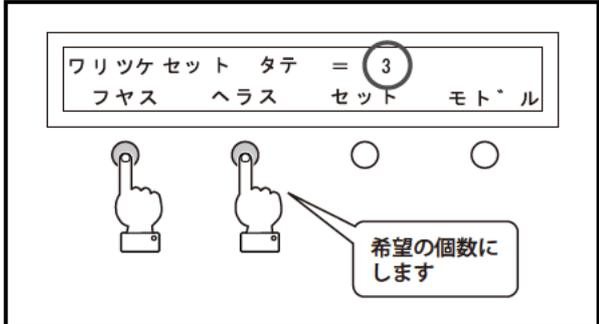
- 1枚の素材で繰り返しカットをする。



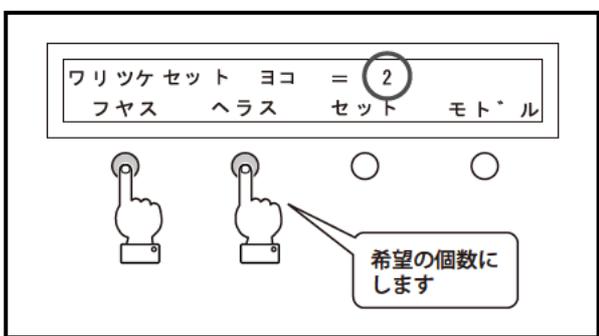
- 1** 『ワリツケ』 ボタンを押します。



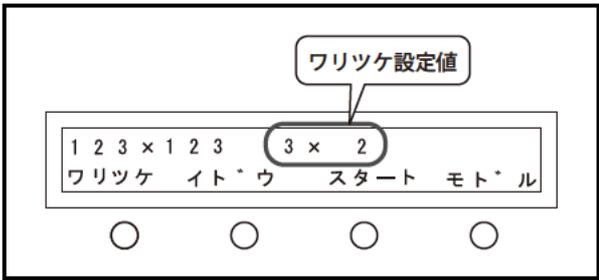
- 2** タテの個数を設定します。
『フヤス』『ヘラス』 ボタンで希望の個数にし、『セット』 ボタンを押します。



- 3** ヨコの個数を設定します。
『フヤス』『ヘラス』 ボタンで希望の個数にし、『セット』 ボタンを押します。



- 4** ワリツケした数値を確認してください。



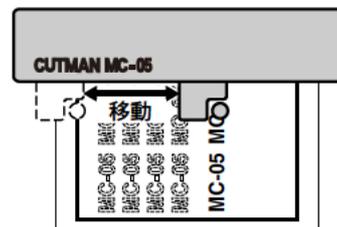
6-2 素材をムダにしないために [2]

左右の位置合わせ (移動)

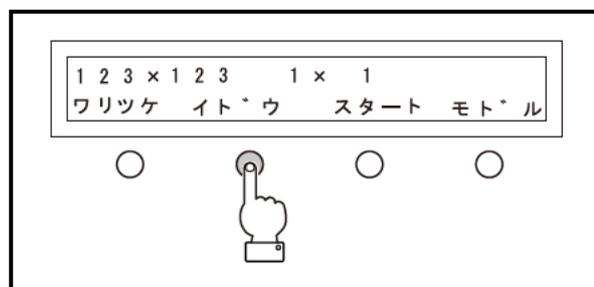
注意

アワセマーク『アリ』のときは使用できません。

- 素材をムダにしないためにカットヘッドを左右に移動して、カットの位置合わせができます。

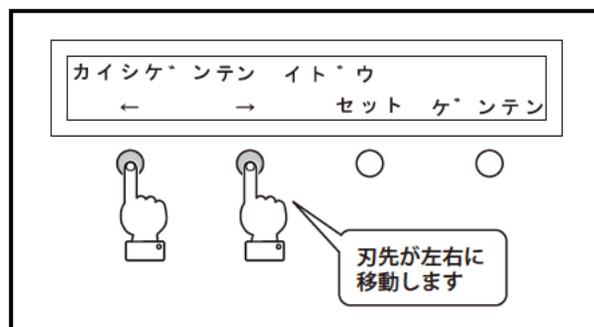


- 1 『イドウ』ボタンを押します。



- 2 『←』『→』ボタンを押して刃先を移動します。

『ゲンテン』を押せば待機位置に戻ります。



7

ドライバーのインストール

パソコンのドライバーをインストールする方法と印刷設定の説明をします。

- 7-1 パソコンとの接続
(Windows XP インストール設定) ----- 36
- 7-2 パソコンとの接続
(Windows Vista インストール設定) ----- 38
- 7-3 パソコンとの接続
(Windows 7 インストール設定)----- 42
- 7-4 パソコンとの接続
(Windows 8.1, 10 インストール設定) ----- 45
- 7-5 パソコンとの接続
(Windows XP, Vista, 7, 8.1, 10 印刷設定) -- 48

7-1 パソコンとの接続 (Windows XP インストール設定)

- 「プリント入力」を用いてパソコンで作成した画像（文字等）を「カットマン」に取り込む為には、パソコン側の設定を行わないと正常に動作しません。
パソコンの設定は下記の手順でおこなってください。

準備

「カットマン」とお客様で準備されているパソコンを接続するために、付属品より下記の物を準備してください。

ケーブル 14 番 (USB 送信ケーブル)
付属のインストール CD-ROM

1 パソコンの電源を入れてください。
「カットマン」の電源は切ってください。
パソコンのプリンタ接続コネクタとカットマン MC-05 の USB コネクタにケーブルを接続してください。(p.6 をご覧ください。)

2 「カットマン」の電源を入れてください。
しばらくすると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が画面にあらわれます。

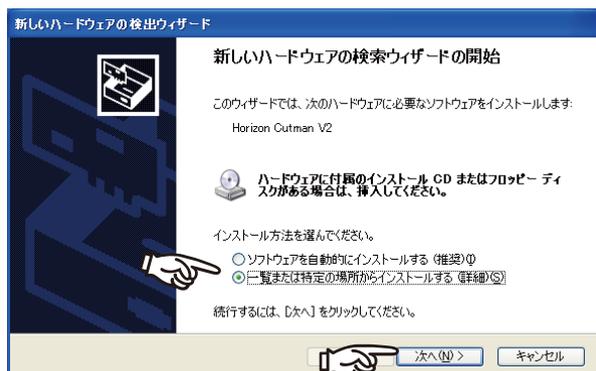
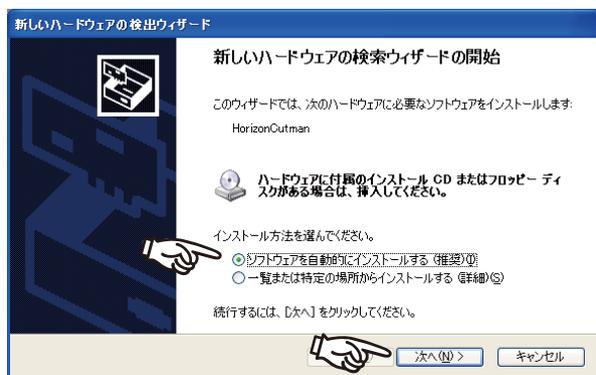
CD-ROM を使う場合
… 手順 3 へ

プリンタドライバーをダウンロードした場合
… 手順 5 へ

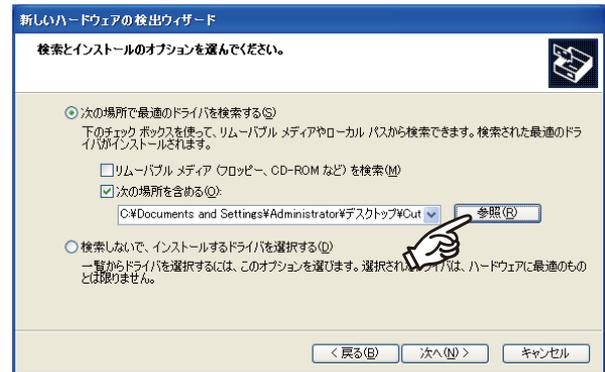
3 付属の CD-ROM を入れてください。

4 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。
… 手順 6 へ

5 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



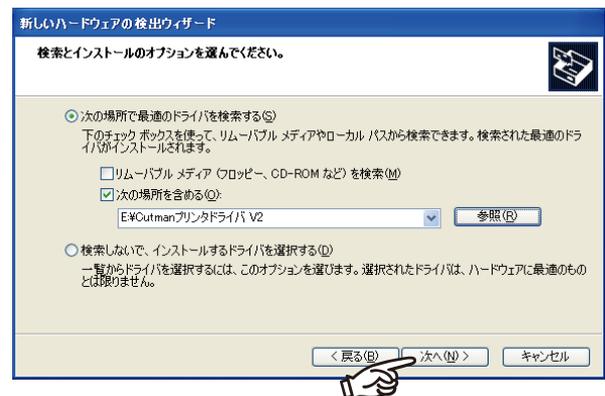
6 「参照」をクリックしてください。



7 CD を挿入したドライブを指定して、「OK」をクリックしてください。 プリンタードライバーをダウンロードした場合は、保存したフォルダーを指定して、「OK」をクリックしてください。

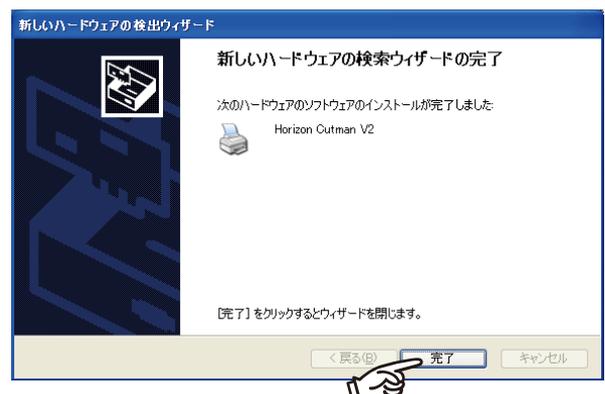


8 「次へ」をクリックしてください。 インストールが始まります。



9 次のような画面が表示されたら、「完了」をクリックしてください。

以上で、インストールは完了です。
7-4 へ進んでください。



7-2 パソコンとの接続 (Windows Vista インストール設定)

- 「プリント入力」を用いてパソコンで作成した画像(文字等)を「カットマン」に取り込む為には、パソコン側の設定を行わないと正常に動作しません。

パソコンの設定は下記の手順でおこなってください。

準備

「カットマン」とお客様で準備されているパソコンを接続するために、付属品より下記の物を準備してください。

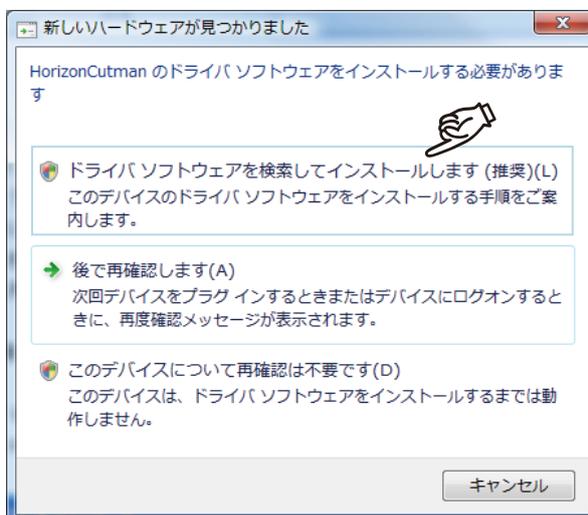
ケーブル 15 番 (USB 送信ケーブル)
付属のインストール CD-ROM

- 1 パソコンの電源を入れてください。
「カットマン」の電源は切ってください。
パソコンのプリンタ接続コネクタと「カットマン」の USB コネクタにケーブルを接続してください。(p.6 をご覧ください。)

- 2 「カットマン」の電源を入れてください。

しばらくすると次のような画面が表示されます。

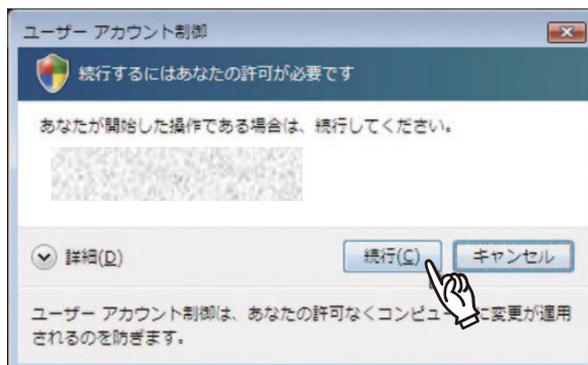
- 3 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」をクリックします。



「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「続行」をクリックします。

CD-ROM を使う場合
… 手順 4 へ

プリンタードライバーをダウンロードした場合
… 手順 5 へ



- 4 次のような画面が表示されたら、付属の CD-ROM を入れてください。
… 手順6へ



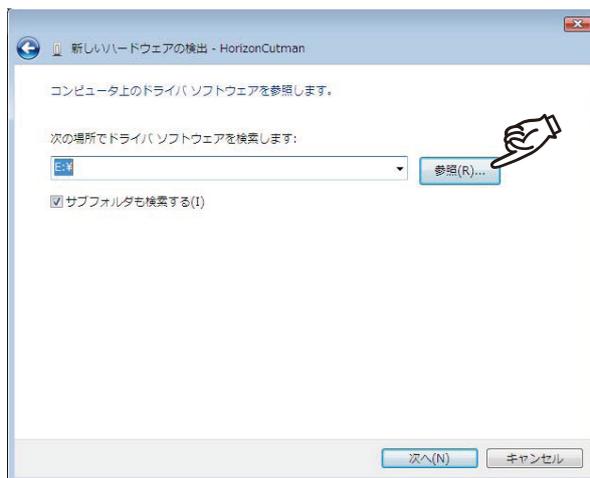
- 5 「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックしてください。



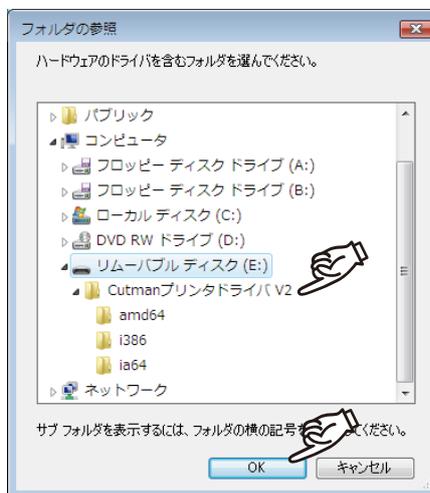
- 6 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックしてください。



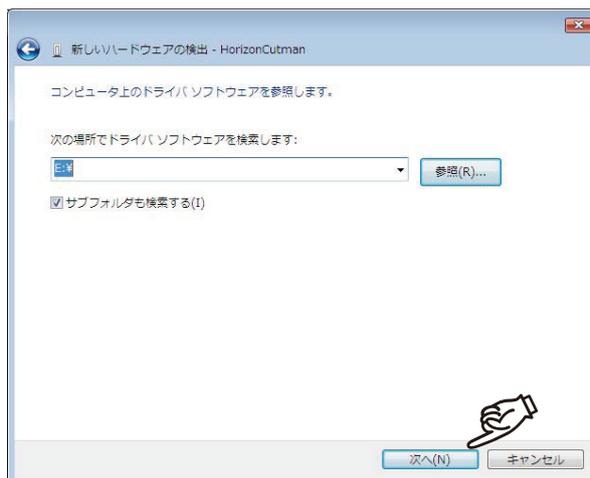
7 「参照」をクリックしてください。



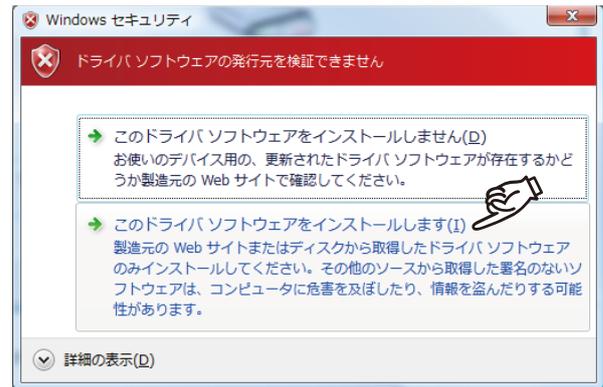
8 CD を挿入したドライブを指定して、「OK」をクリックしてください。
プリンタードライバーをダウンロードした場合は、保存したフォルダーを指定して、「OK」をクリックしてください。



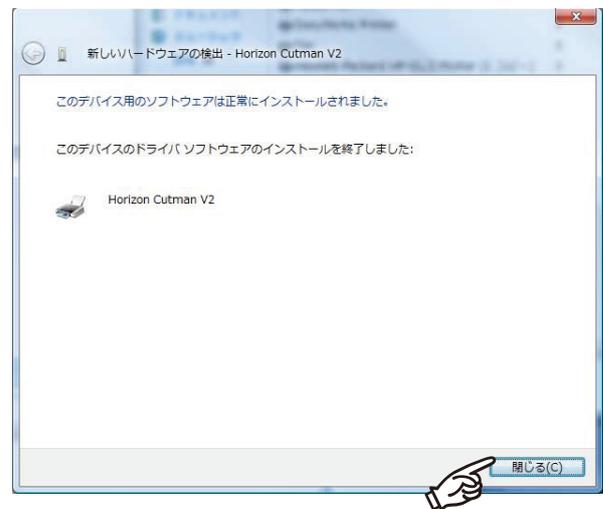
9 「次へ」をクリックしてください。



10 「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。
インストールが始まります。



11 次のような画面が表示されたら、「閉じる」をクリックしてください。
以上で、インストールは完了です。
7-4 へ進んでください。



7-3 パソコンとの接続 (Windows 7 インストール設定)

- 「プリント入力」を用いてパソコンで作成した画像（文字等）を「カットマン」に取り込む為には、パソコン側の設定を行わないと正常に動作しません。
パソコンの設定は下記の手順でおこなってください。

準備

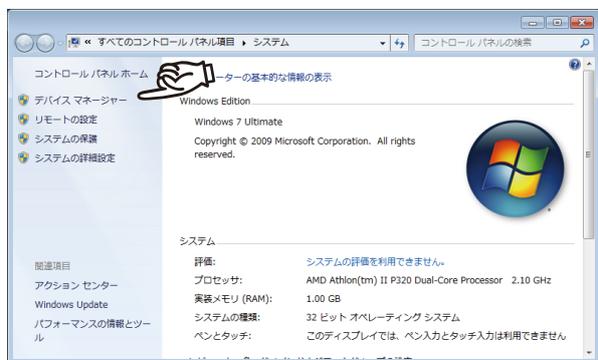
「カットマン」とお客様で準備されているパソコンを接続するために、付属品より下記の物を準備してください。

ケーブル 14 番 (USB 送信ケーブル)
付属のインストール CD-ROM

1 パソコンの電源を入れてください。
「カットマン」の電源は切ってください。
パソコンのプリンタ接続コネクタと「カットマン」の USB コネクタにケーブルを接続してください。(p.6 をご覧ください。)

2 「カットマン」の電源を入れてください。

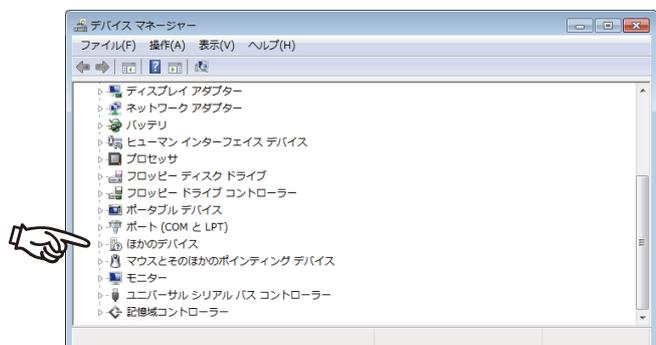
3 スタートメニューから、「コンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択し、システムを開き、「デバイスマネージャ」をクリックします。



4 ここをクリックして、「ほかのデバイス」を開きます。

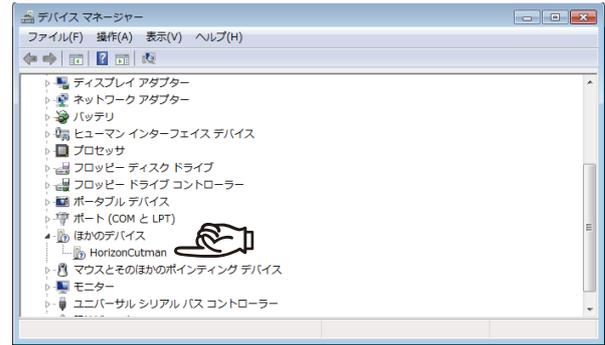
CD-ROM を使う場合
… 手順 5 へ

プリンタードライバーをダウンロードした場合
… 手順 6 へ

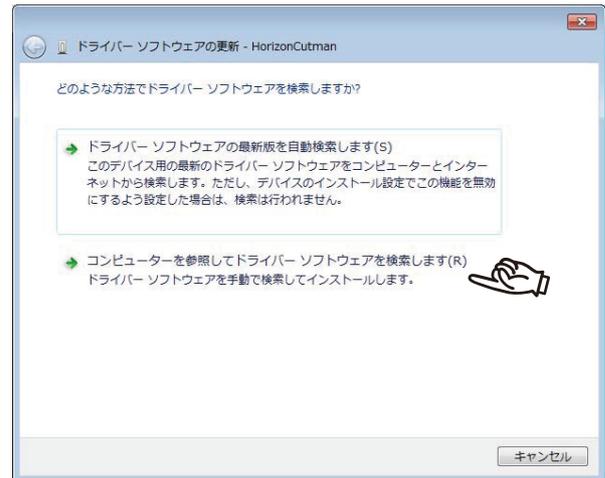


5 付属の CD-ROM を入れてください。

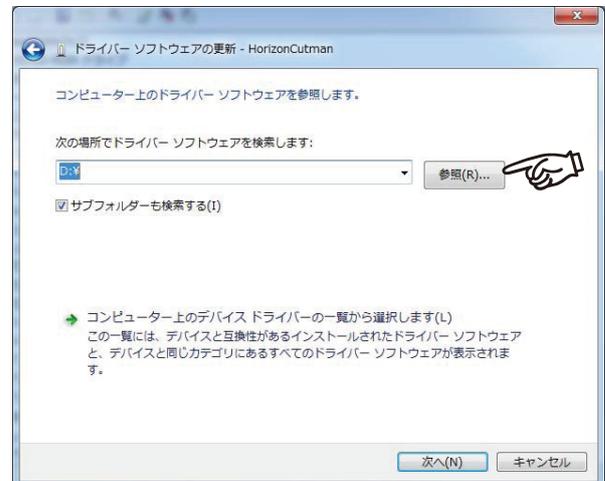
- 6 「HorizonCutman」を右クリックして、「ドライバーソフトウェアの更新」を選択します。



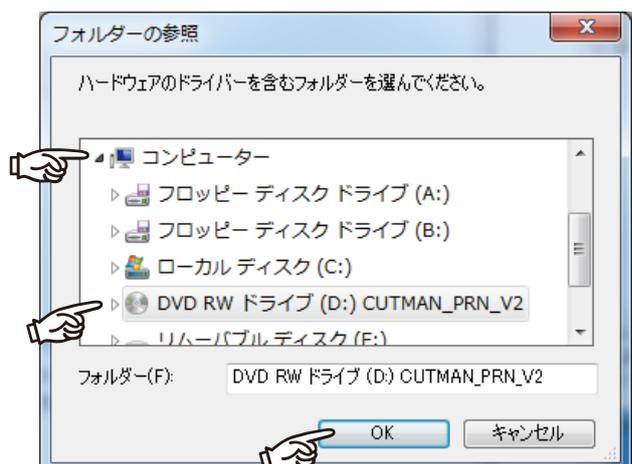
- 7 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックしてください。



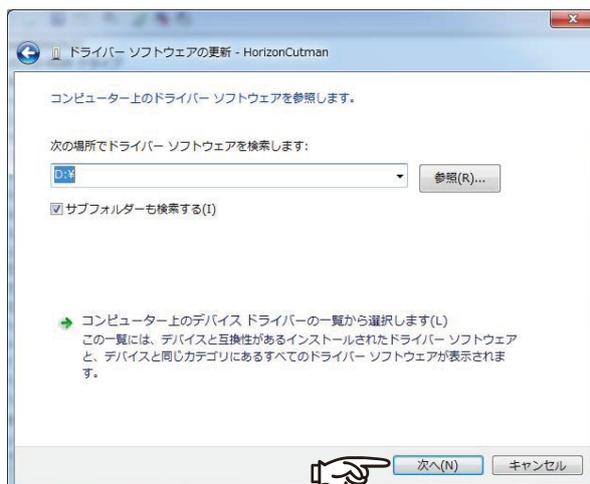
- 8 「参照」をクリックします。



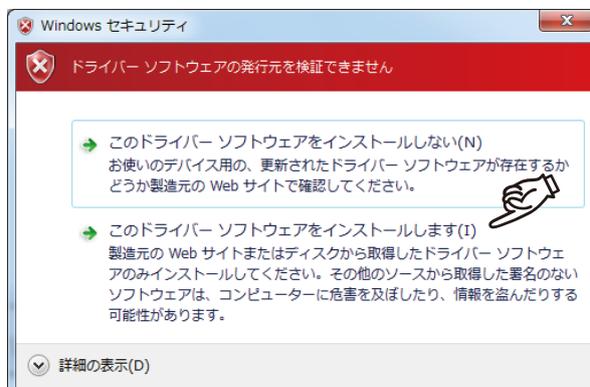
- 9 「コンピュータ」を開き、CDを挿入したドライブを指定して、「OK」をクリックしてください。
プリンタードライバーをダウンロードした場合は、保存したフォルダを指定して、「OK」をクリックしてください。



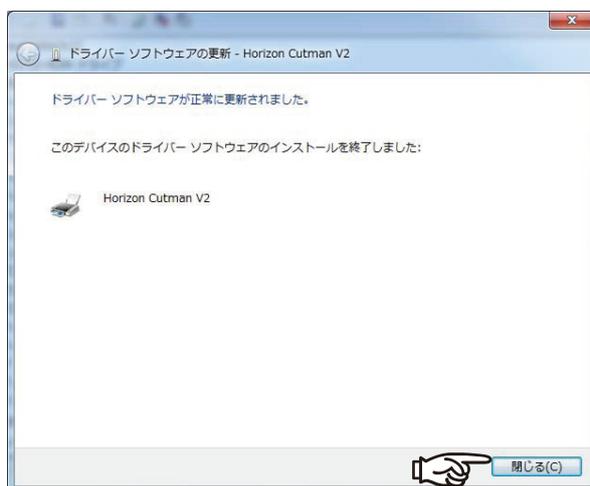
10 「次へ」をクリックしてください。



11 「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。
インストールが始まります。



12 次のような画面が表示されたら、「閉じる」をクリックしてください。
以上で、インストールは完了です。
7-4 へ進んでください。

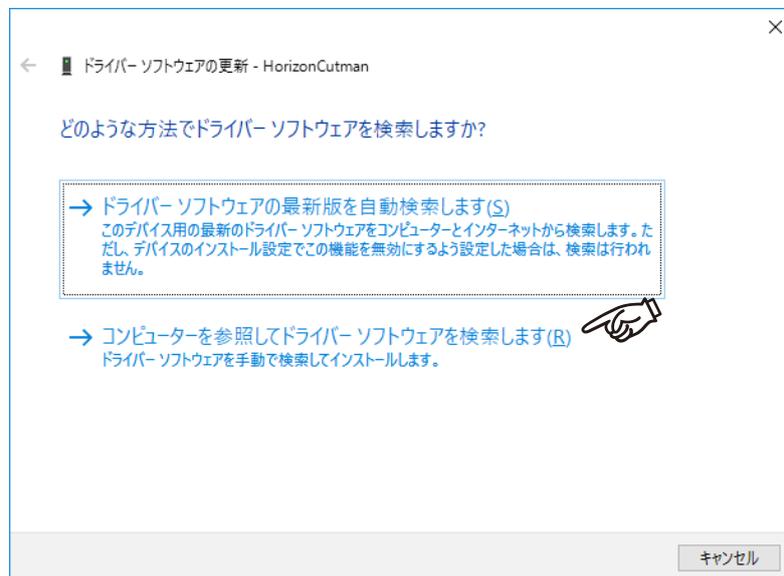


7-4 パソコンとの接続 (Windows8.1, 10 インストール設定)

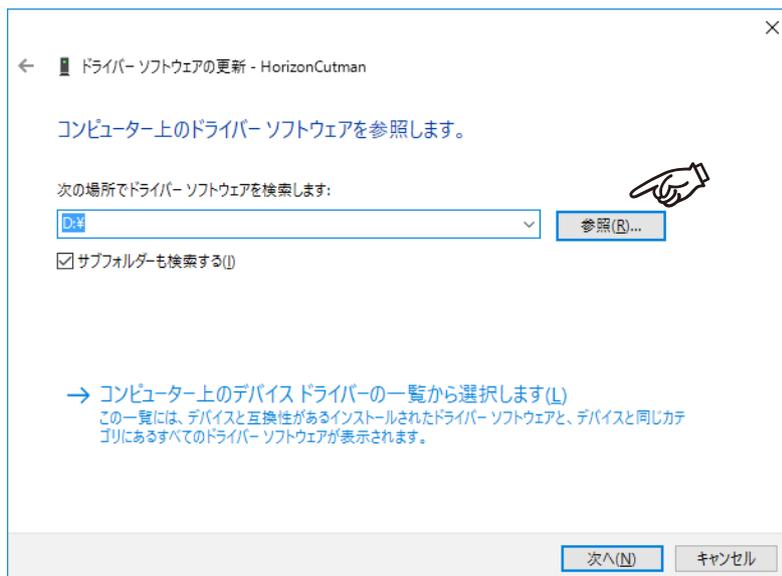
- 1 パソコンを起動し、カットマンと USB ケーブルで接続します。
- 2 カットマンの電源を ON にします。
- 3 デバイスマネージャーを開きます。
画面左下のスタートボタンを右クリックして、メニューから開きます。
- 4 しばらくすると、「ほかのデバイス」に「HorizonCutman」が追加されます。
追加された「HorizonCutman」を右クリックして、「ドライバソフトウェアの更新」を選択します。



- 5 「コンピューターを参照...」をクリックします。

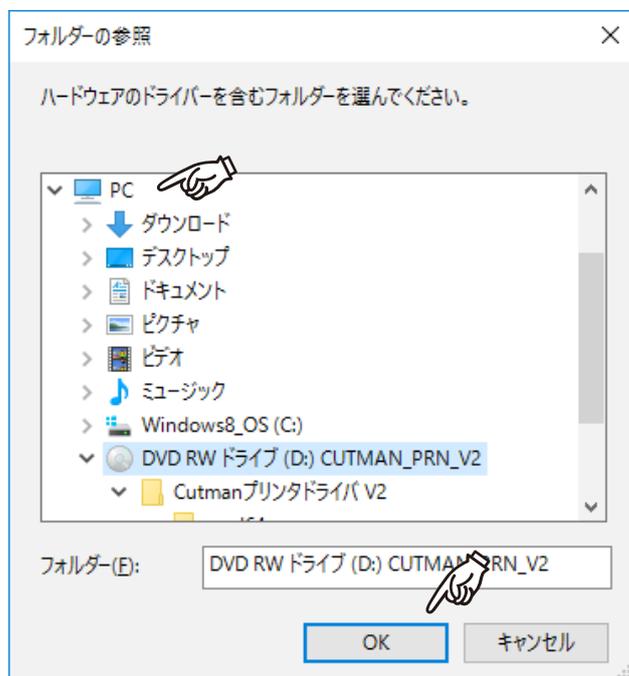


6 「参照」をクリックします。

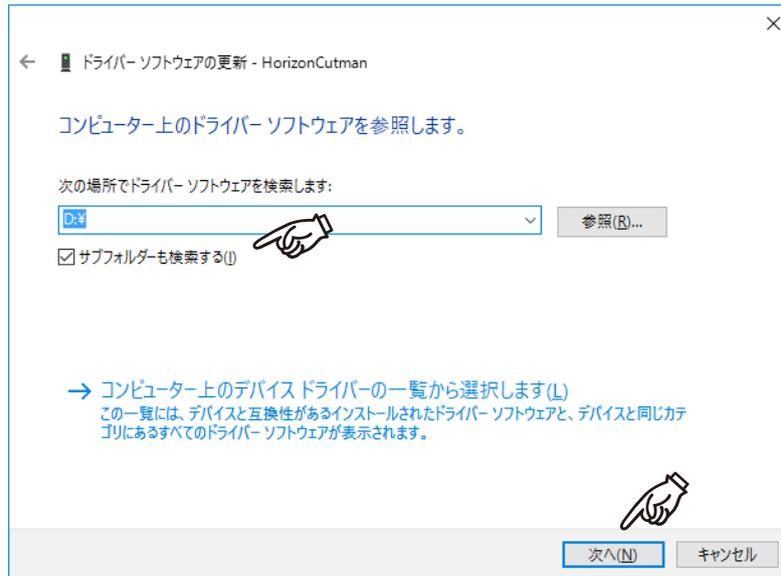


7 CD / DVD ドライブに、付属の CD を挿入し、CD が認識されるまで、しばらく待ちます。
プリンタドライバ V2 をダウンロードした場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを展開します。

8 PC を開いて、CD / DVD ドライブを選択し、「OK」をクリックします。
プリンタドライバ V2 をダウンロードした場合は、その展開先のフォルダーを選択し、「OK」をクリックします。



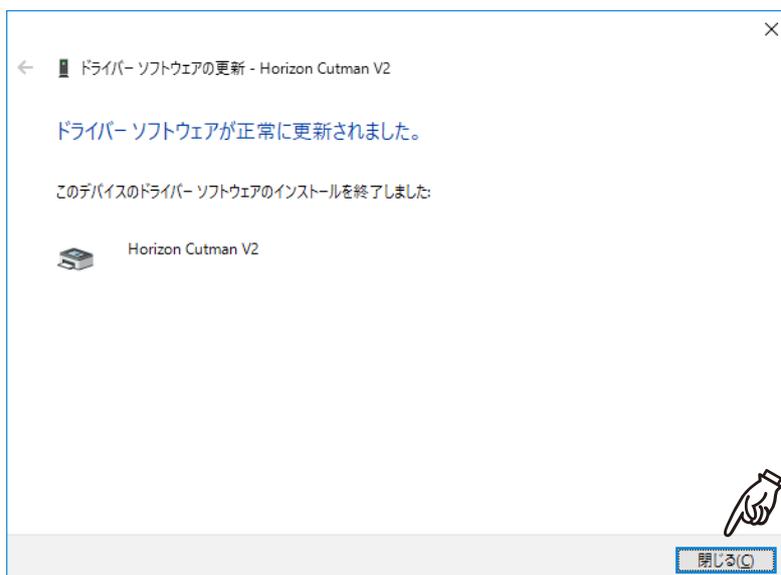
9 「サブフォルダーも検索する」にチェックを付け、「次へ」をクリックします。



10 次のような画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。 (表示されない場合もあります)



11 次のような画面が表示されたら、インストール完了です。「閉じる」をクリックします。



7-5 パソコンとの接続 (WindowsXP,Vista,7,8.1,10 印刷設定)

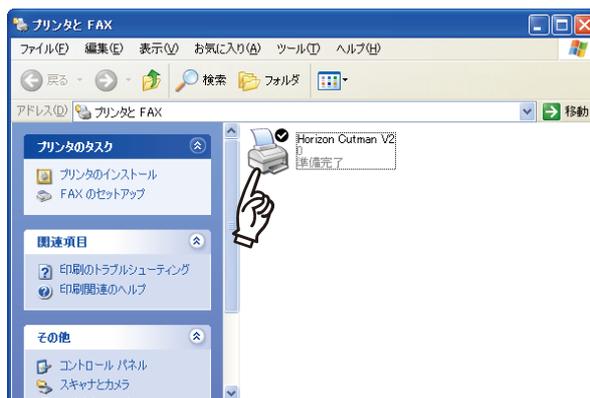
- 印刷の設定は下記の手順でおこなってください。(画面は Windows XP を例にしています。)

1 Windows XP :
スタートメニューから「プリンタと FAX」
を選択してください。

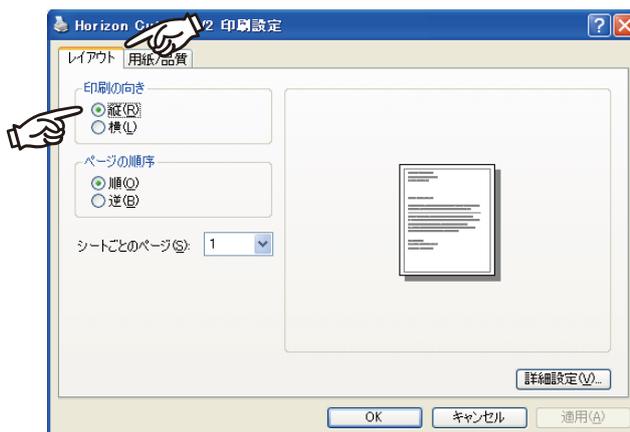
Windows Vista :
コントロールパネルから「プリンタ」を開い
てください。

Windows 7 :
スタートメニューから「デバイスとプリン
ター」を開きます。

2 「Horizon Cutman V2」を右クリックして
「印刷設定」を選択してください。



3 上部タブの「レイアウト」をクリックし、
「印刷の向き」を選択してください。



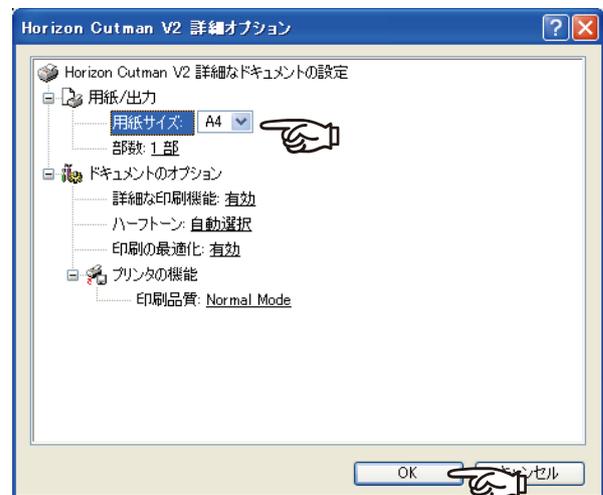
- 4 上部タブの「用紙 / 品質」をクリックし、「詳細設定」をクリックしてください。



- 5 A4 または A3 の用紙設定を選択してください。



「印刷の向き」、「用紙サイズ」以外は変更しないでください。



- 6 「OK」をクリックしてください。

以上で、印刷設定は完了です。

8

保守と点検

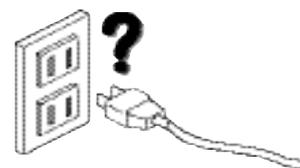
ここでは、トラブルが起きた場合のチェックと処置方法の説明を
します。

8-1	故障と思われる前に-----	52
8-2	エラーメッセージが表示されたとき-----	54
8-3	ヒート刃先の清掃-----	55
8-4	ヒート刃先の交換-----	56
8-5	ナイフ刃の交換（オプション）-----	57
8-6	ペン替え芯交換（オプション）-----	61
8-7	仕様-----	61
8-8	消耗品-----	62
8-9	本機の梱包の仕方-----	63

8-1 故障と思われる前に

原稿を読み取ったときに停電になった？

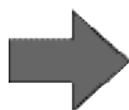
読み取った図柄は消えますので、もう一度読み取ってください。
また、カット条件の設定も消えます。



素材ののり部分がカットできない。

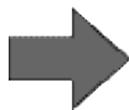
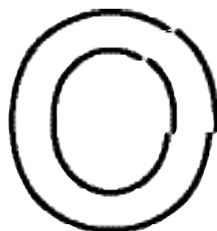


のりの部分が
カットされない。



のりは、布地よりカットしにくい材料です。
速いスピードでカットしたときや、刃先の温度を
低くしたときにも発生しますので、カット条件を
変えて切断してください。

カット開始位置と終了位置がずれている。

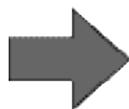


ヒータの刃先の固定がゆるんでいませんか。
ヘッドを外して、刃先ナットを付属の工具で締付
けてください。(p.52 参照)

注意**【ヒート】**

刃先は高温ですから必ず電源スイッチを切って、刃
先が十分に冷えてから行ってください。

図形の一部が切れていない（ナイフカットのとき）



ナイフ補正値の値が正しく設定されていません。
補正値を下げてください。(p.22 参照)

パソコンから送信したデータの一部をカットしない。

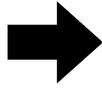


座標データの要素数が本機で処理できる範囲を越えたときに発生します。
送信側で要素を減少させて送信してください。

8-2 エラーメッセージが表示されたとき

◆ エラー1

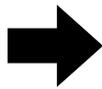
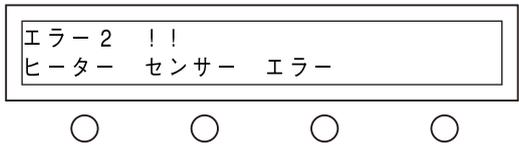
エラー 1 !!
ヒーター カネツジカン オーバー



カッタを加熱していません。
カッタヘッドまたは、本体の故障です。

◆ エラー2

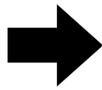
エラー 2 !!
ヒーター センサー エラー



電源を切ってから、カッタヘッドをはずして
取付けなおしてください。

◆ エラー4

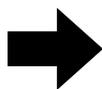
エラー 4 !!
ヨコ ドウサ エラー !!



ヘッドが左右方向に動かない状態です。
電源を切ってから、異物等が入っていないか
調べてください。

◆ エラー5

エラー 5 !!
タテ ドウサ エラー !!



ヘッドが前後方向に動かない状態です。
電源を切ってから、異物等が入っていないか
調べてください。

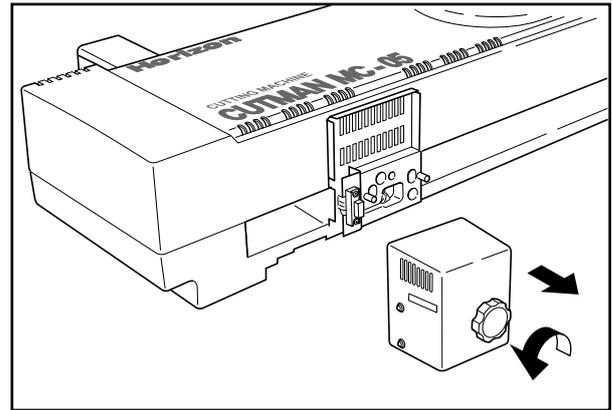
以上、お調べ頂きそれでも直らないときは、
『エラー番号』をご連絡ください。

8-3 ヒート刃先の清掃

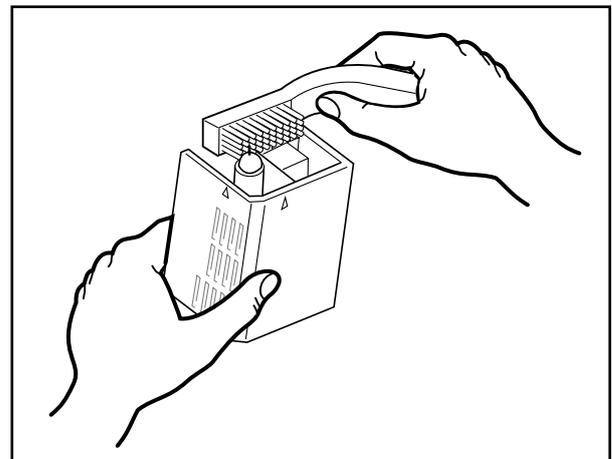
注意

刃先の清掃はやけど防止のため 25 分以上刃先を冷やしてから行ってください。
刃先を水等で冷却することはやめてください。
ヒーターが破損します。

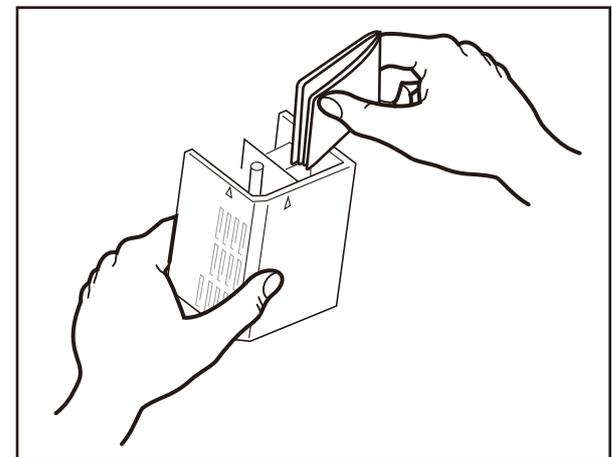
- 1 ヒート・カッタヘッドを外した上で付属のブラシにてヒート刃先の清掃を行ってください。

**注意**

清掃せずにカットを続けていると刃先に酸化物がたまり切れ味が悪くなります。特に淡い色の生地をカットするときは、清掃を十分行ってください。



- 2 刃先を外し、ヒーターを清掃します。
刃先交換ツールを刃先から入れてナットを外します。
刃先を外し、ヒーター（白い丸棒）の汚れをウエス等で拭き取ってください。

**注意**

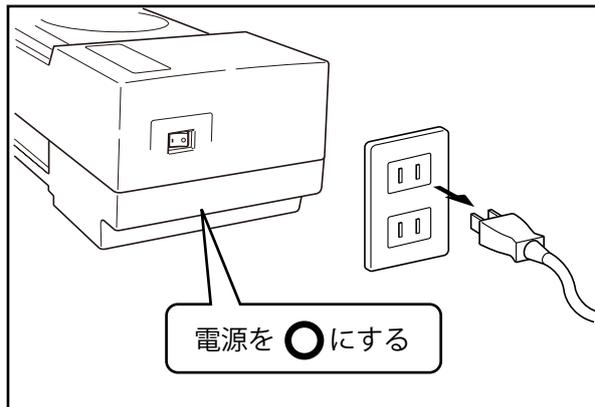
清掃せずにカットを続けていると刃先がヒーターに焼き付き、外せなくなる場合があります。

8-4 ヒート刃先の交換

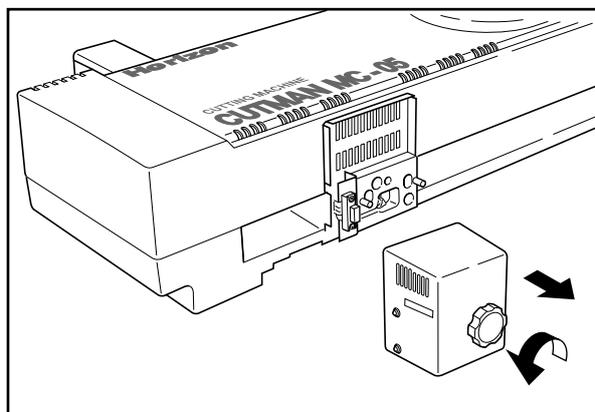
注意

刃先を交換するときやけど防止のために 25 分以上刃先を冷やしてから行ってください。
 なお、刃先を水等で冷却することは、やめてください。ヒータが破損します。

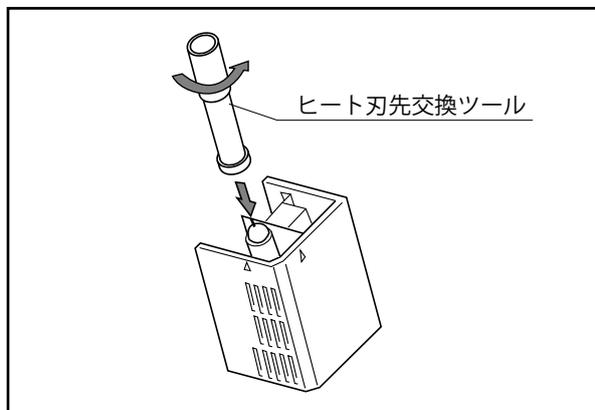
1 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



2 ヘッドを外します。
 ヒート・カッタヘッドのツマミネジをゆるめて、手前に引きます。



3 刃先を外し、新しい刃先と交換します。
 ヒート刃先交換ツール（レンチ）を刃先から入れて、ナットを外します。
 新しい刃先と交換してナットを締めます。

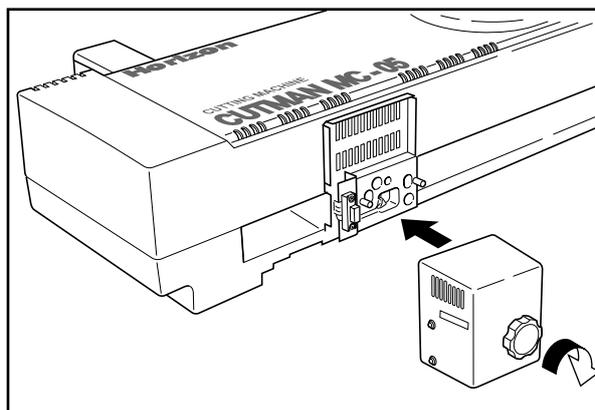


重要

ナットの締めすぎに注意してください。以下の問題の原因になります。

- ・ヒーター断線
- ・刃先が焼き付き、外せない
- ・その他の刃先固定部品の変形

4 ヘッドを付けます。
 ヘッドの穴を凸部に入れて、ツマミネジを締めます。



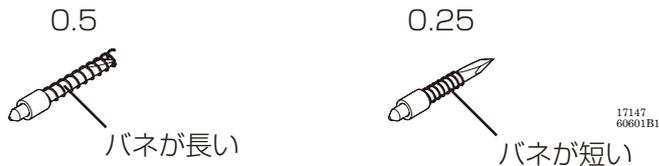
8-5 ナイフ刃の交換（オプション）

注意

- ・ナイフホルダから出ている刃がフィルムの厚みに対して大きすぎると、正確にカットできません。刃や、カット台の破損の原因にもなります。
- ・ナイフ刃は鋭利な刃物です。交換の際は充分注意して下さい。



- ・ナイフは 0.5 と 0.25 の 2 種類が使用できます。

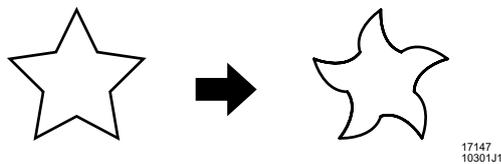


- ・ナイフホルダーは同じものを使いますが、取り付け方が一部異なります。



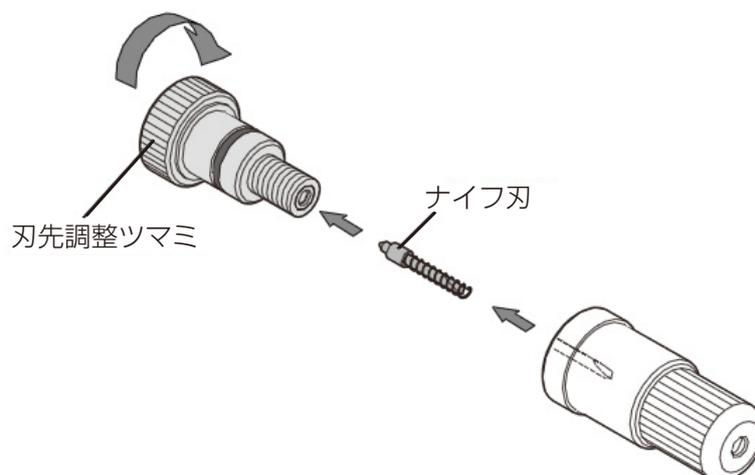
- ・次のようなときは、ナイフ刃 0.5 よりナイフ刃 0.25の方が適している場合があります。
- ・細かい図形が変形する（目安として 10mm×10mm 以下）

（例）図形データ ナイフ刃 0.5 を使用するとゆがむ



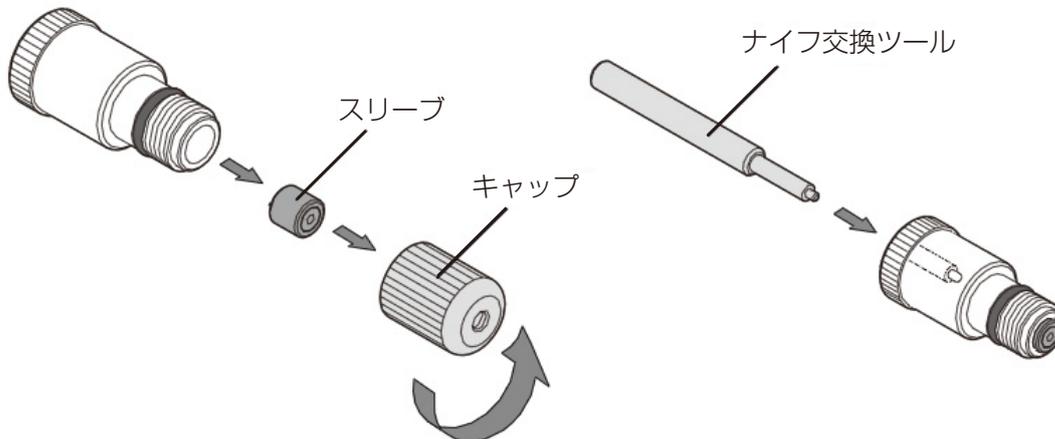
- ・シートの素材が硬い（樹脂フィルムや、ラミネート貼りの素材等）

- 1 ナイフホルダーの刃先調整ツマミを緩めナイフ刃を取り出します。

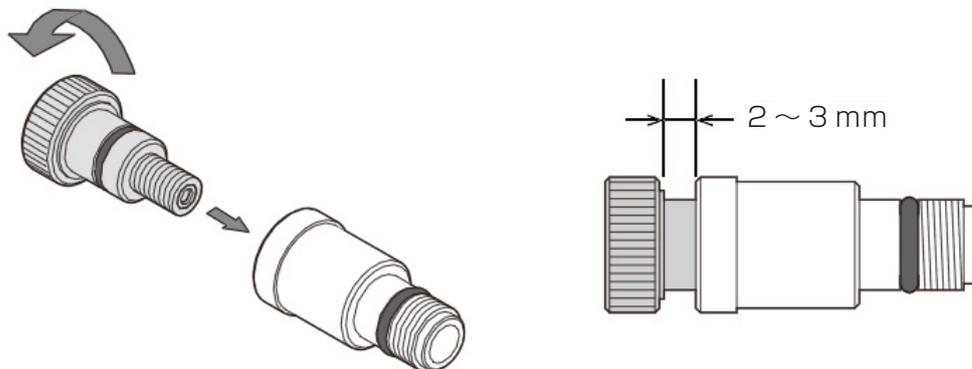


8-5 ナイフ刃の交換（オプション）

- 2** キャップをゆるめて取り外し、スリーブを抜き取ります。
 ・外れにくい場合は、ナイフ交換ツールを使って押し出します。



- 3** 刃先調整ツマミを取り付けます。
 ・全て締め込まず、2～3 mm すき間のある状態にします。



- 4** ナイフ刃をスリーブに軽く当てます。

注意

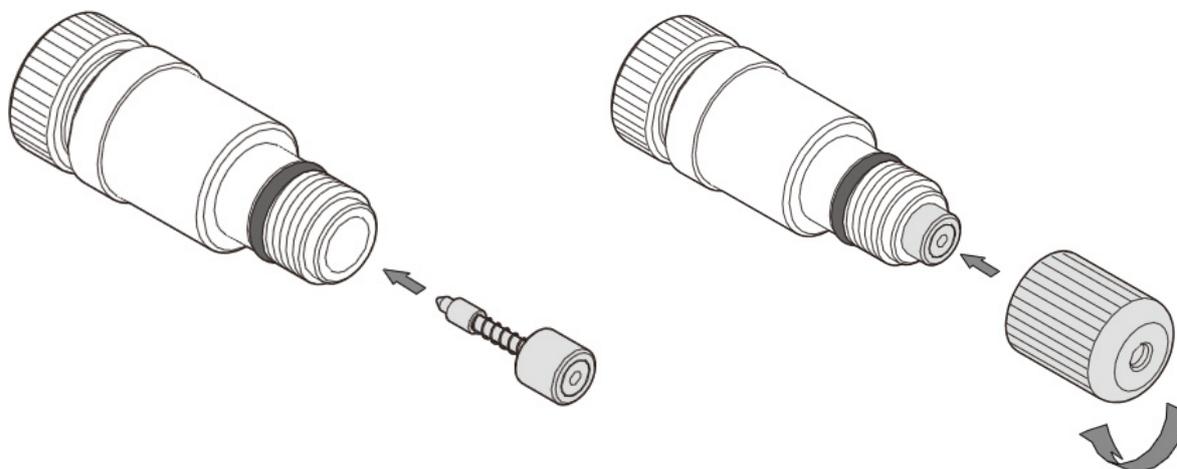
刃をスリーブに強く当てないようにしてください。刃の先端が欠ける恐れがあります。

- ・ 0.5 の場合は、ベアリングのない側へ刃を通します。
- ・ 0.25 の場合は、ベアリングのある側へ刃を通します。

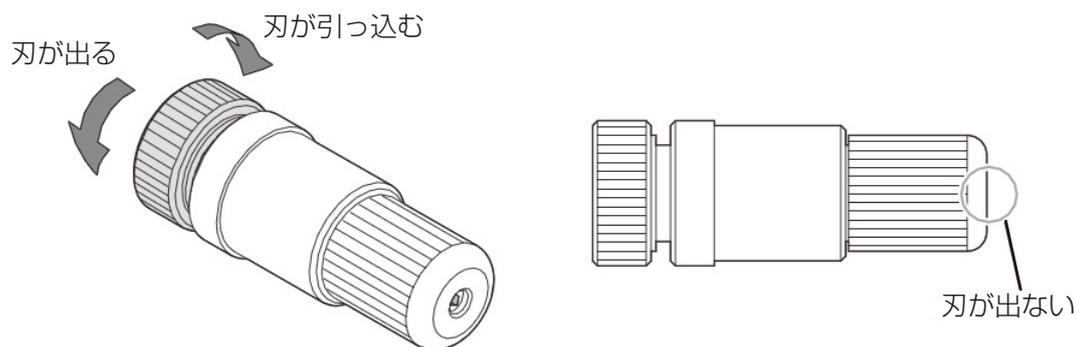


8-5 ナイフ刃の交換（オプション）

- 5 ナイフホルダーに刃を入れ、キャップを取り付けます。止まるまで締めます。

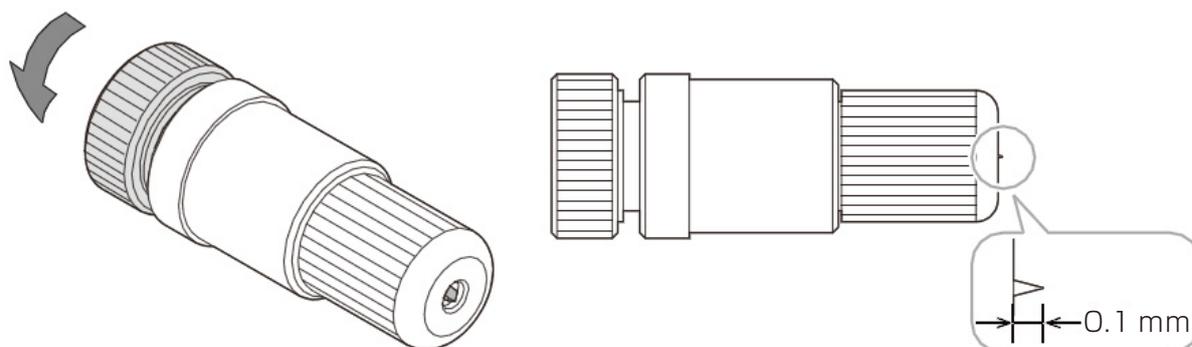


- 6 刃先調整ツマミを回して刃をキャップの先端から出ない位置に調整します。
・いったん刃を少し出し、戻しながらキャップに完全に隠れた状態にします。



- 7 上記の状態から、ツマミを一回転して、刃をわずかに出します。ツマミ 1 回転で 0.5mm 刃が動きます。

- ・わずかとは約 0.1mm くらいのことです。普通の紙の厚みが 0.1mm です。

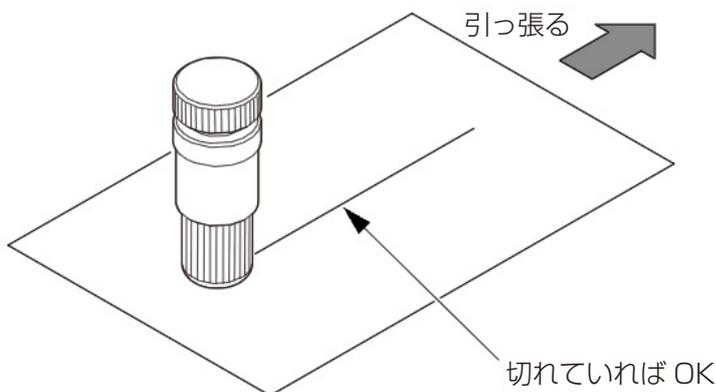


8-5 ナイフ刃の交換（オプション）

8

出代の確認をします。

- ・ 2枚重ねた普通用の紙（このマニュアルの用紙程度）の上にナイフホルダーを垂直に立てて、用紙の方を引っ張ります。
- ・ 1枚目の用紙に切れ目ができていれば、出代は約0.1mmです。



9

素材に合わせて出代を調整します。

- ・ 実際にカットする素材を貼り付けてテストカットを行い、素材に合わせて出代を調整してください。

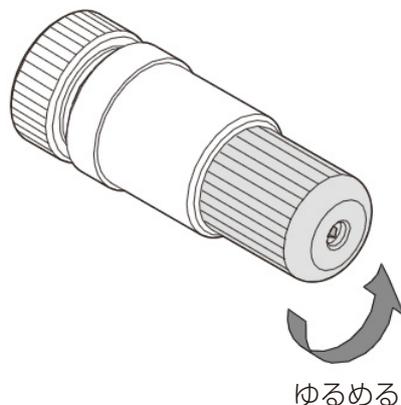
10

使用后、ナイフホルダーを保管するときは、キャップをゆるめて刃を隠します。

- ・ 再び使用するときは、キャップを締めてください。刃の出量は調整した状態が保たれています。

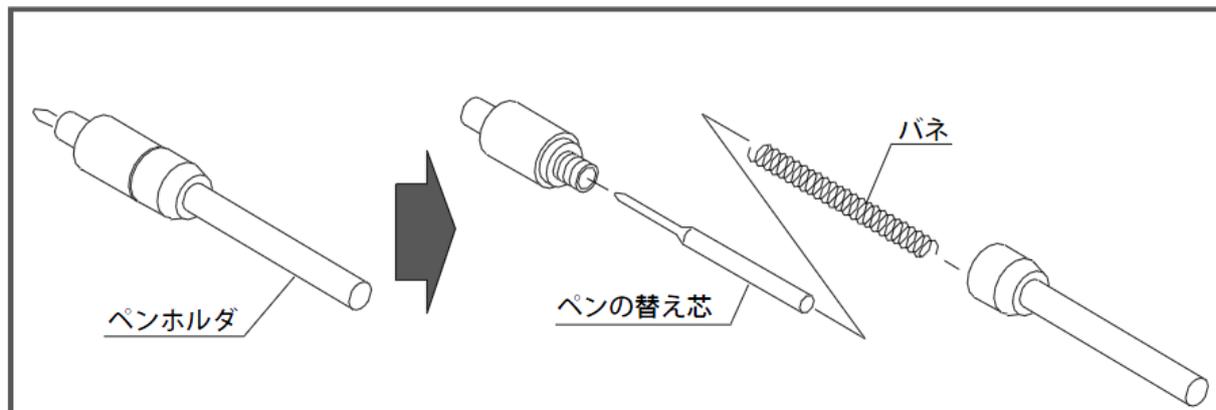
注意

刃を出したままで保管すると、刃をほかのものにぶつけて痛める可能性があります。



8-6 ペン替え芯交換（オプション）

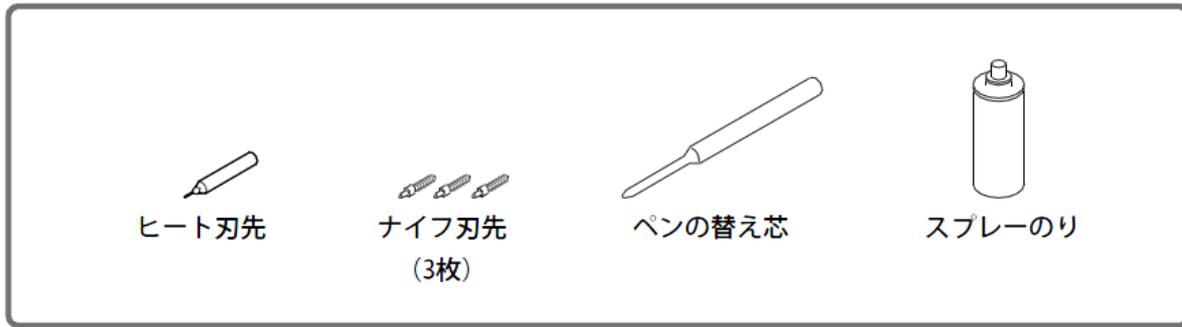
- 1 ペンホルダを外して、新しいペン替え芯と交換します。



8-7 仕様

名 称	カットマン MC-05
カ ッ ト 文 字 高	カット可能な範囲（横 45cm 縦 25cm）
カ ッ ト 可 能 範 囲	横 45 cm 縦 25 cm
カ ッ ト 誤 差	移動距離の 3%または± 0.3 mm のどちらか大きい方
カ ッ ト ス ピ ード	最大 3 cm/ 秒
カ ッ ト 温 度	300～500℃
ナイフ圧力カット	強弱 2 段切換
素 材	熱・ナイフ切断可能なマーク素材で当社指定の素材
外 形 寸 法	（本体）横幅 75 cm / 奥行 19 cm / 高さ 26 cm
据 付 け 寸 法	（使用時）横幅 90 cm / 奥行 76 cm
質 量	（本体）約 15 kg （カット台）約 1.5 kg
消 費 電 力	90 W
動 作 温 度	5～35℃
動 作 湿 度	35～80%

8-8 消耗品



8-9 本機の梱包の仕方

修理をご依頼される際など、本機を梱包する場合は以下の手順で行ってください。

はじめに

作業前に必ず本体の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを取り外します。

カッタヘッド梱包

- 1 本体からヘッドを取り外します。

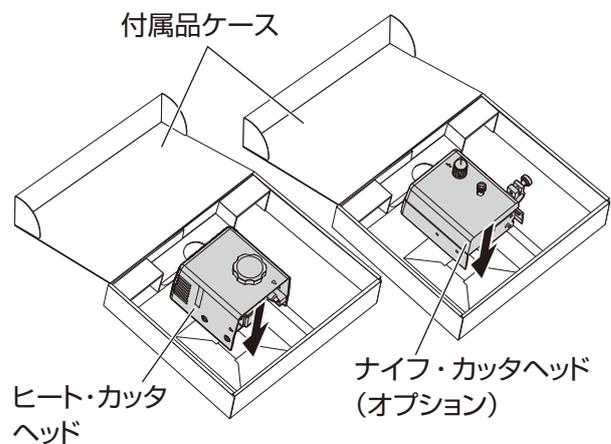
⚠ 注意



ヒート・カッタヘッドを取り外す際は、25分以上刃先を冷やしてから行ってください。刃先が熱いうちに触ると火傷の可能性があります。

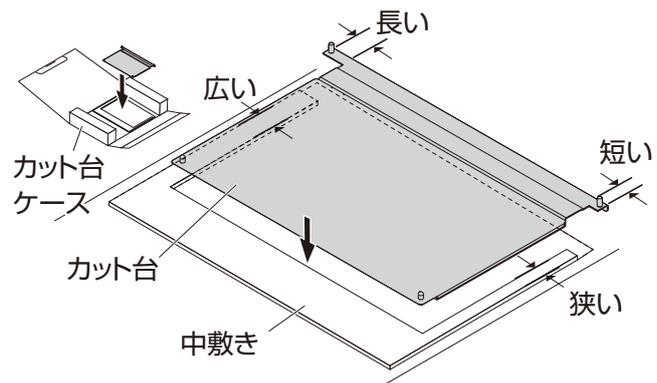
- 2 ヒート・カッタヘッドを付属品ケースに入れます。

- ・ オプションのナイフ・カッタヘッドを返送する際も同様です。

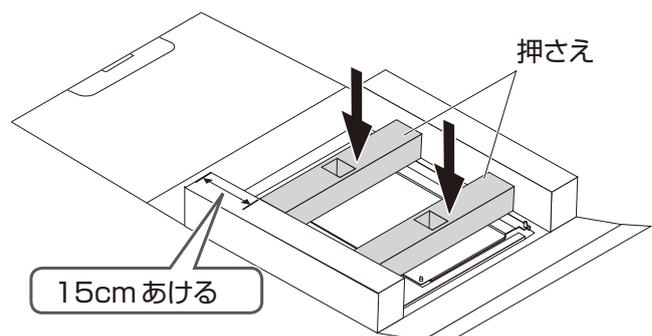


カット台梱包

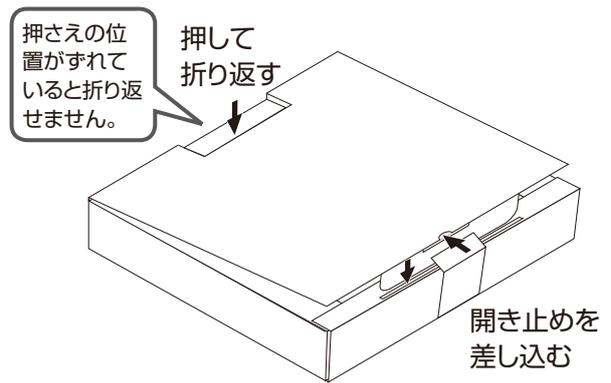
- 1 本体からカット台を取り外します。
- 2 カット台ケースの中敷きに合わせて、カット台を置きます。



- 3 押さえをカット台の上に置きます。

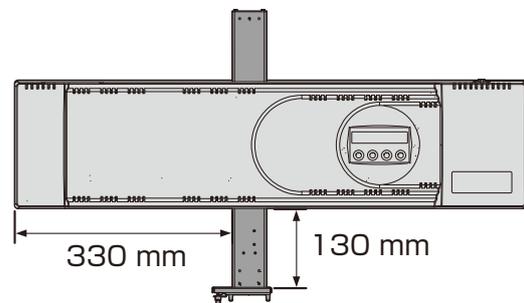


4 フタを閉じます。

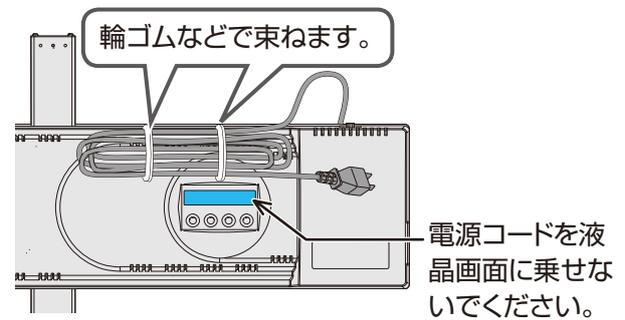


本体袋詰め

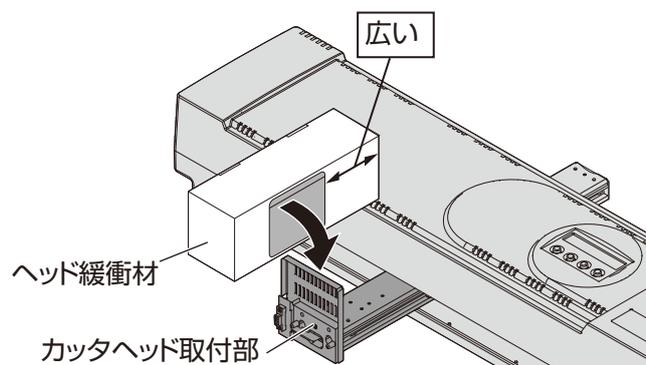
1 レールを図の位置に移動します。



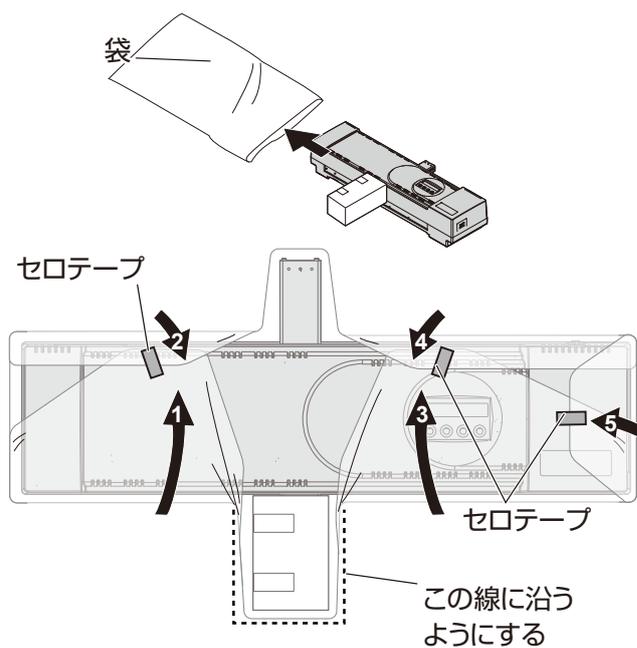
2 電源コードを束ねて本体の上に載せます。



3 ヘッド緩衝材をカッタヘッド取付部に被せます。

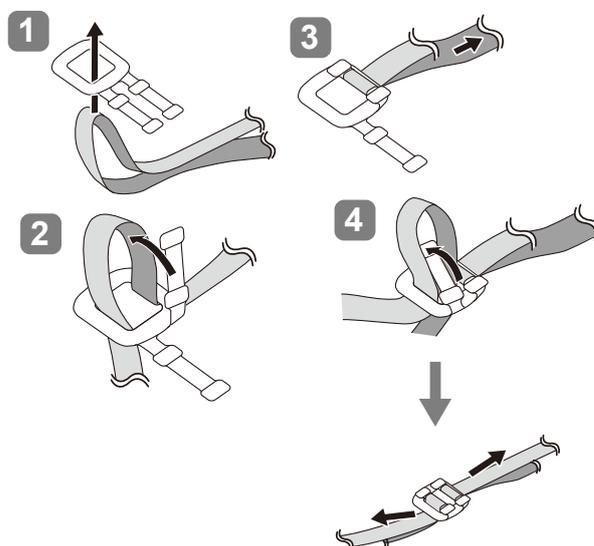
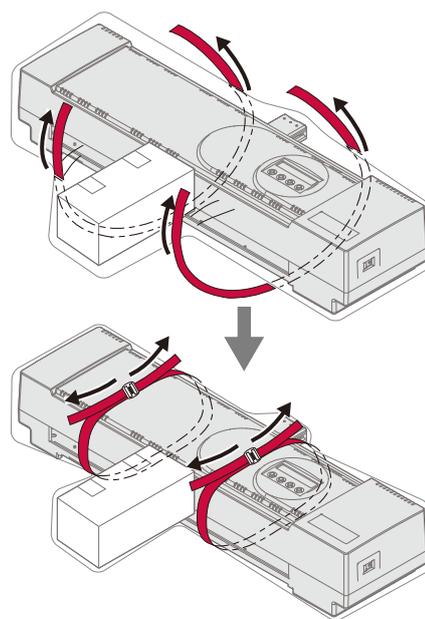


- 4** 本体を袋に入れ、セロテープ3ヶ所で止めます。



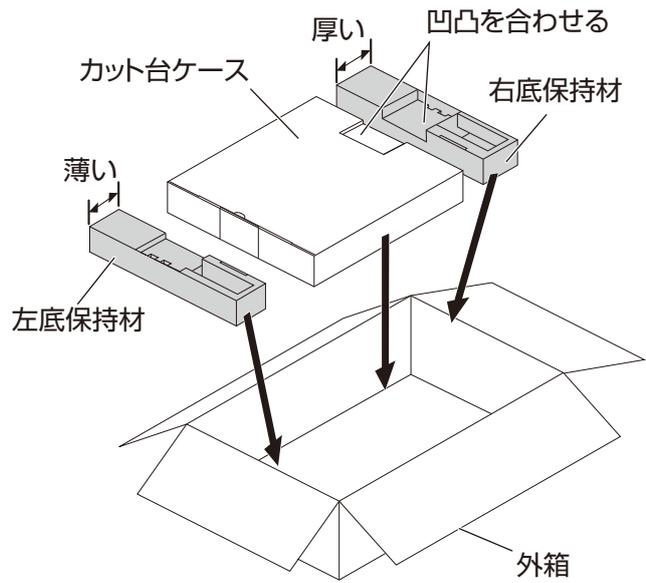
- 5** 本体の下にバンドを2本通し、バンド固定具で固定します。

- ・ バンドはカッタヘッド取付部に近づけて締めてください。

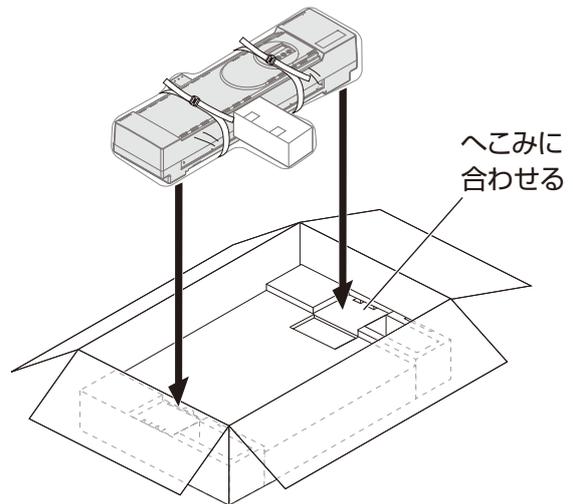


梱包

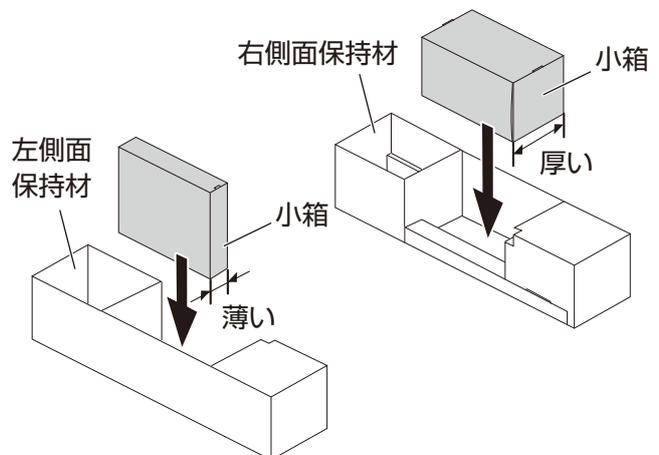
- 1** 外箱に左底保持材、カット台ケース、右底保持材を入れます。



- 2** 本体を入れます。

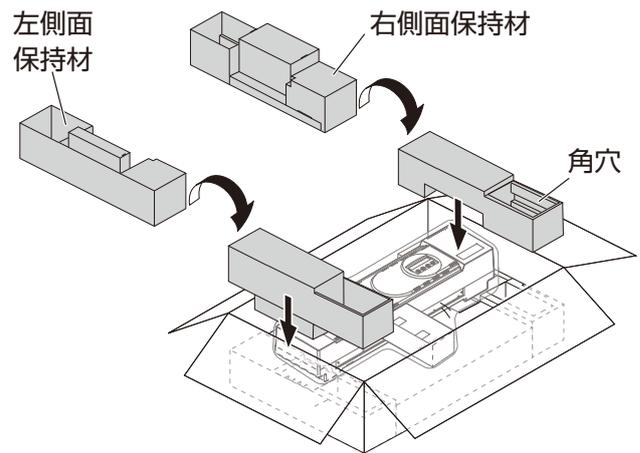


- 3** 左側面保持材、右側面保持材に小箱を入れます。



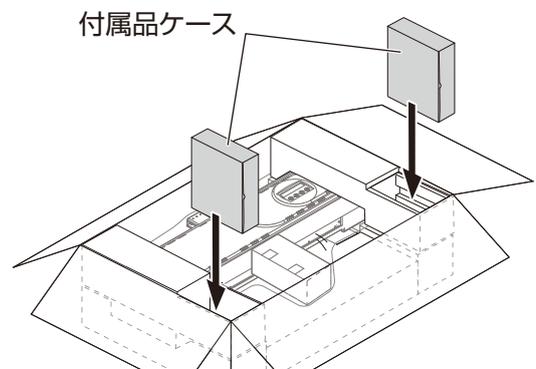
4 左側面保持材、右側面保持材を本体の左右にかぶせます。

- ・ 角穴が空いた方を手前に向けてはめこみます。



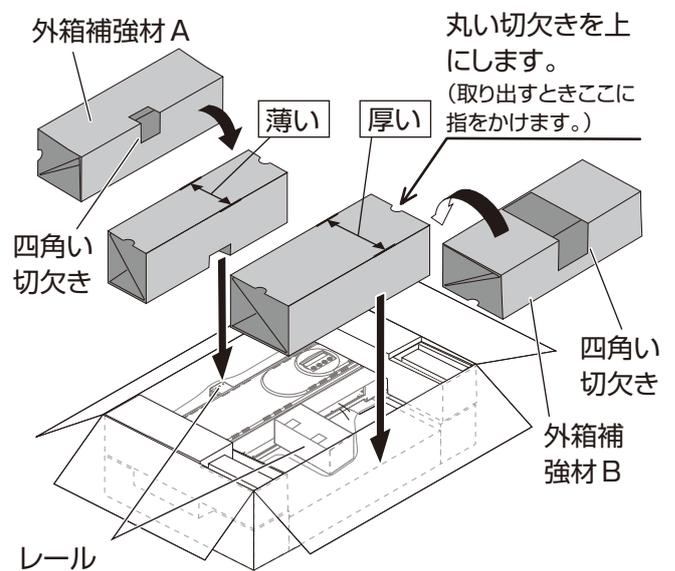
5 角穴に付属品ケース 2 個を差し込みます。

- ・ ヒート・カタヘッドやナイフ・カタヘッド（オプション）を返送しない場合は、空の付属品ケースを入れてください。

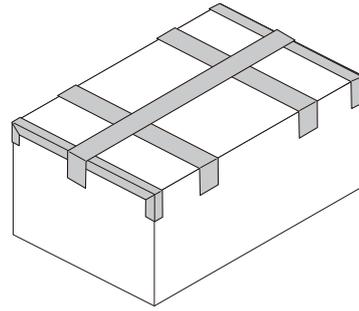


6 外箱補強材 A、B を本体の前後に入れます。

- ・ 四角い切欠きを下に向けて、レールにはめこみます。



- 7** 外箱を閉じてガムテープ5ヶ所で封をします。



- 8** PPバンドがある場合は2～4ヶ所に巻き付けます。

